

青の煌めきあおもり国スポ 参加申込受付業務マニュアル



青の^{きら}煌めきあおもり国スポ

2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って

受付業務担当: 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局

(青森県国スポ・障スポ局 競技式典課 競技運営グループ)

業務作業場所: 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会 参加申込受付センター

(青森県庁東棟 5 階 538 会議室)

参加申込受付センター設置期間: 令和8年 7 月 30 日(木)~9月3日(木)

電話番号: 080-3720-6893(センター設置期間中)

017-734-9771(競技式典課競技運営グループ直通)

目 次

1 受付業務全般 編

1-1	参加申込受付業務概要	2
1-2	参加申込受付業務の流れ	3
1-3	受付業務フローチャート(参考)	7
1-4	参加申込書点検・確認作	8
1-5	参加申込受付業務担当者一覧	
	①【中央競技団体】	12
	②【都道府県スポーツ協会】	13
	③【会場地】	14
	④【日本スポーツ協会】	16
	⑤【青森県】	16

2 競技参加申込書 編

2-1	各競技共通事項	18
2-2	各競技固有事項	
	◇正式競技	
[1]	陸上競技	24
[2]	水泳競技	27
[3]	サッカー競技	37
[4]	テニス競技	40
[5]	ローイング競技	42
[6]	ホッケー競技	44
[7]	バレーボール競技	46
[8]	体操競技	48
[9]	バスケットボール競技	51
[10]	レスリング競技	54
[11]	セーリング競技	58
[12]	ウエイトリフティング競技	60
[13]	ハンドボール競技	63
[14]	自転車競技	65
[15]	ソフトテニス競技	69
[16]	卓球競技	70
[17]	軟式野球競技	72
[18]	相撲競技	74
[19]	馬術競技	76
	[20] フェンシング競技	80
	[21] 柔道競技	81
	[22] ソフトボール競技	83
	[23] バドミントン競技	85
	[24] 弓道競技	86
	[25] ライフル射撃競技	88
	[26] 剣道競技	92
	[27] ラグビーフットボール競技	94
	[28] スポーツクライミング競技	96
	[29] カヌー競技	98
	[30] アーチェリー競技	100
	[31] 空手道競技	102
	[32] 銃剣道競技	104
	[33] クレー射撃競技	105
	[34] なぎなた競技	106
	[35] ボウリング競技	108
	[36] ゴルフ競技	110
	[37] トライアスロン競技	112
	◇特別競技	
	[特1] 高等学校野球競技	113
2-3	「競技参加申込書」以外の提出個票等一覧表	114

3 参加資格資料 編

3-1	第80回国民スポーツ大会実施要項総則(一部抜粋)	116
3-2	参加資格資料リンク集	125

4 参考資料・様式 編

4-1	都道府県番号・競技番号一覧	127
4-2	年齢基準表	128
4-3	異字体報告	129
4-4	参加選手・監督交代(変更)届・棄権届	131

1 受付業務全般 編

- 1-1 参加申込受付業務概要
- 1-2 参加申込受付業務の流れ
- 1-3 受付業務フローチャート(参考)
- 1-4 参加申込書点検・確認作業
- 1-5 参加申込受付業務担当者一覧

- ①【中央競技団体】
- ②【都道府県スポーツ協会】
- ③【会場地】
- ④【日本スポーツ協会】
- ⑤【青森県】

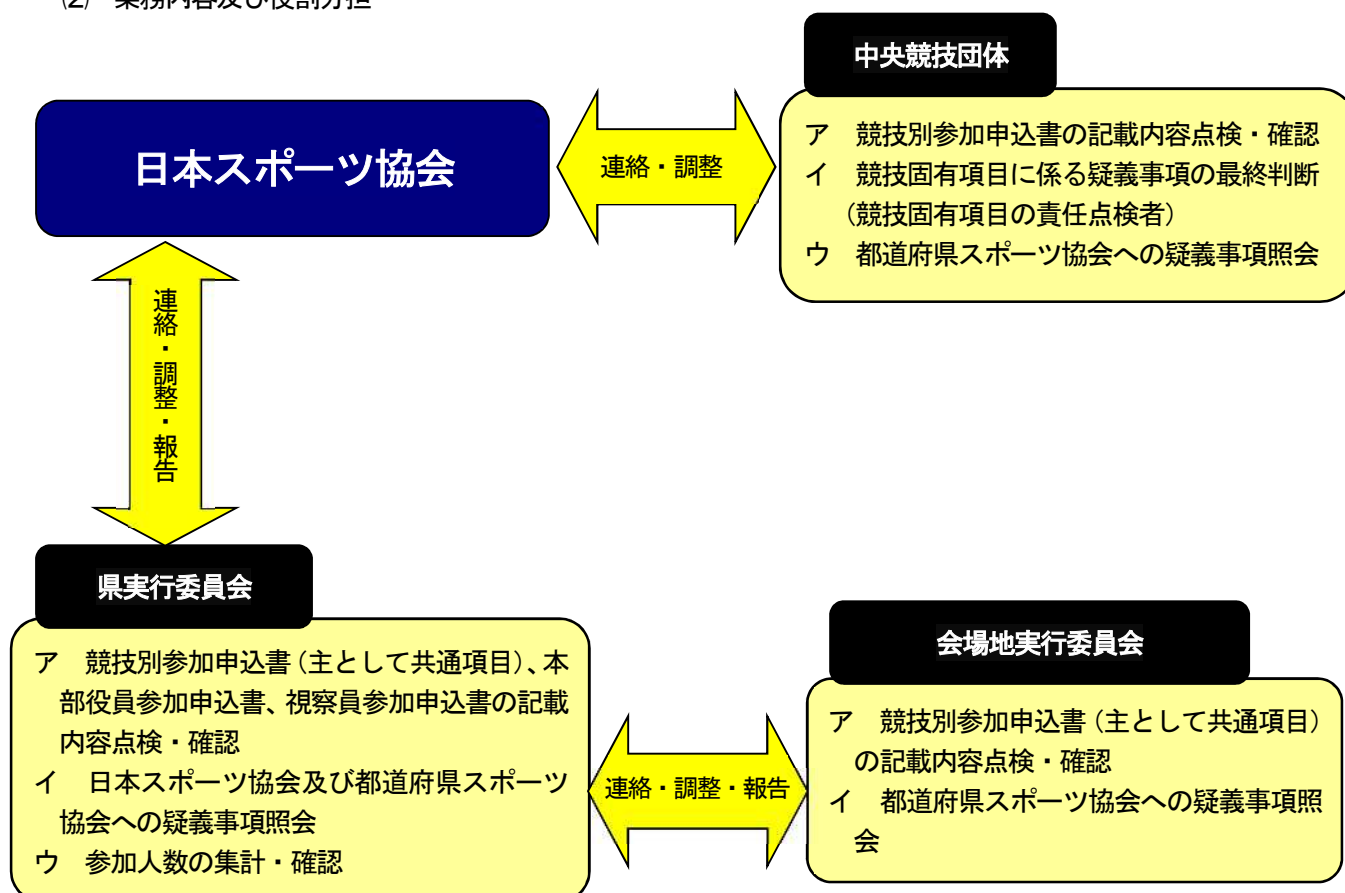


1-1 参加申込受付業務概要

(1) 業務の概要

日本スポーツ協会所管の「国民スポーツ大会参加申込システム」（以下、「参加申込システム」という。）により、各都道府県スポーツ協会から申し込まれたデータを、中央競技団体・開催県・会場の三者（受理者）で整合性、誤記入等の点検・確認を行い、参加者を確定する。

(2) 業務内容及び役割分担



(3) 記載内容の点検・確認

① 点検項目の分担（○：点検責任者、△：点検補助者）

	チェック項目	中央競技団体	県	会場地
共通	監督・選手の氏名、フリガナ、異字体	○	○	○
	所属・勤務先・学校名等の整合性	○	○	○
	例外適用（前回・前々回大会との整合性）	△	○	○
競技固有	種目・位置・主将・背番号・身長・体重・競技順・学年・予備登録等	○	—	—
	競技者登録番号・競技者資格・記録等 （競技団体が有する情報と照合が必要なもの）	○	—	—

※ 競技固有事項（特に競技者登録番号・競技者資格・記録等）は、中央競技団体が責任をもって点検すること。

※ 複数会場地で開催する競技の役割分担、点検・確認方法等についても事前に十分協議して決めておくこと。

② 参加申込受付業務マニュアルをもとに記載内容の整合性及び入力誤りなどの有無を確認する。

③ 監督・選手の氏名について、異字体の有無を確認する。（異字体報告（P131～）を参照）

（※異字体「有」場合、競技申込書において「有」が選択され、参加申込システムに「異字体報告書」が添付される。）

1-2 参加申込受付業務の流れ

大会申込受付期間 一次締切競技（7月30日から8月13日 17時まで）
二次締切競技（7月30日から9月3日 17時まで）

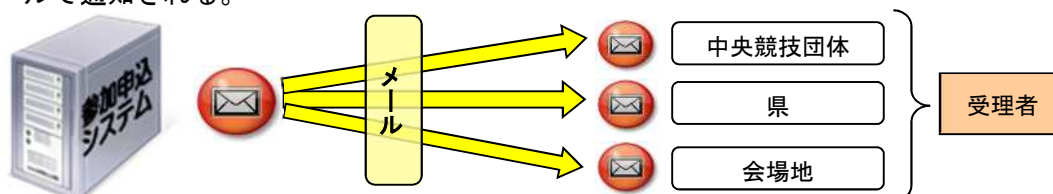
(1) 参加申込書の受理及び差戻しの流れ

① 参加申込書「受理」の流れ

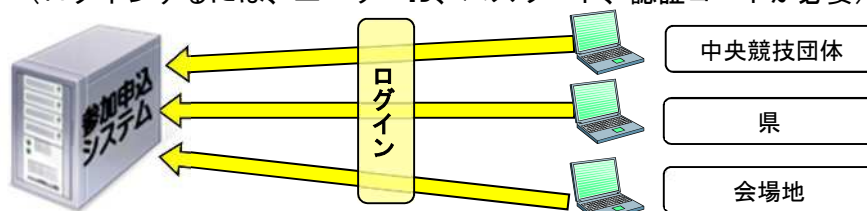
- (ア) 参加申込システム上で都道府県競技団体が「入力・確定」し、都道府県スポーツ協会が「承認」して参加申込を行う。



- (イ) 都道府県スポーツ協会が参加申込システム上で「承認」し参加申込を行うと、受理者にメールで通知される。



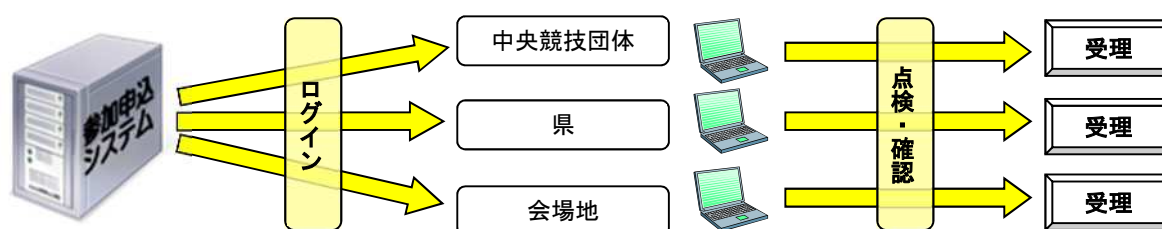
- (ウ) 受理者は、参加申込システムにログインし、参加申込書等のデータを確認する。
(ログインするには、ユーザーID、パスワード、認証コードが必要)



【参加申込ページへのログイン方法】 <https://jspo-entry.japan-sports.or.jp> へアクセス

- ① ログイン画面が表示されたら【ユーザーID】【パスワード】を入力する。
- ② 登録メールアドレスに【認証コード】が記載されたメールが届く。
- ③ 認証コードを入力し「認証」をクリックする。
- ④ ログイン完了

- (イ) 受理者は、参加申込システムから、入力内容の整合性・誤記入等の点検・確認を行い、受理者毎に申込を受理する。(参加申込システムにて「受理」を行う。)



② 疑義事項照会

- ・ 申込者が修正等を行う必要がある場合は、参加申込システムで「差戻し」を行う。
- ・ 「差戻し」とは、受理者が申込書の点検時に見つけた不備等や申込者から不備等を修正したい連絡があった場合に、データのロックを解除し(申込者が修正可能な状態にする)、修正依頼することを意味する。

③ 参加申込書の「差戻し」の流れ

- (ア) 受理者が参加申込システムにて「差戻し」を行うと、差戻されたことが都道府県競技団体及び都道府県スポーツ協会にメールにて通知される。

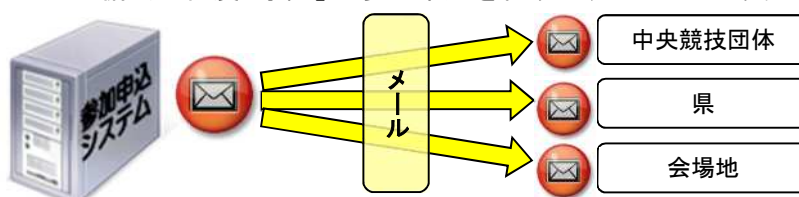


- ※ システム上での「差戻し」処理及び疑義事項等の照会は、中央競技団体、県、会場地の三者(受理者)それぞれで行うこととする。
- ※ 「差戻し」内容については、「差戻し」を行った受理者以外は、システム上のコメント欄及びステータス欄で確認できる。
- ※ 日本スポーツ協会への問合せは、中央競技団体あるいは県から行うものとする。

- (イ) 都道府県競技団体が疑義事項を「修正・確定」し、都道府県スポーツ協会が「承認」して再度参加申込を行う。



- (ロ) 都道府県スポーツ協会が再度「承認」し参加申込を行うと、メールにて受理者に通知される。



- (イ) 受理者は、参加申込システムから、入力内容の整合性・誤記入等の点検・確認を再度行う。
- ※ 基本的には「差戻し」を行った受理者が再点検を行い「受理」を行う。
- ※ **他の受理者が「差戻し」を行う前に、すでに「受理」を完了している受理者は、改めて「受理」をしなくてよい。**
- ※ 他の受理者が「差戻し」を行う前までに「受理」を完了していない受理者は、申込者が「修正」した新たな申込書の点検・確認を行い、「受理」あるいは疑義事項がある場合は再度「差戻し」を行う。
- ※ 「差戻し（受理者）」→「再申込（申込者・承認者）」→「受理（受理者）」までには時間がかかります。
- (オ) 留意事項
- ・ 大会申込書は申込者が確定したデータを変更できないよう、ロックがかかっている。
 - ・ 原則として、不備等のあった該当項目（基本情報を除く）は、ロックボタンを外し、差戻しをすること。
 - ・ **「差戻し」を行う回数を減らすためにも、参加申込書のチェックを入念に行い、修正を必要とする箇所が複数ある場合には、一回の「差戻し」で該当箇所すべてのロック解除を行う。**
 - ※ 該当者の修正（基本情報の修正を除く）のみの場合…該当者のロックを外し差戻し
 - ※ 基本情報の修正や新たに追加等が発生する場合…申込書全体のロックを外し差戻し
 - ・ 「差戻し」をする際には、コメント欄に疑義内容等を入力し、プリントアウトのうえ参加申込確認票に綴ること。（※申込者からの問い合わせや修正後の内容確認を行うために必要となる）

＜疑義事項コメント欄の内容をプリントアウトする方法例＞

- ① コメントを入力
- ② **Fn** + **Prt Scr** を押す（**Fn** キー がない場合は、**Prt Scr** キー のみを押す）
- ③ ワード画面を立ち上げ、右クリック → 【貼り付け】
- ④ ページ設定を行い、プリントアウトする。

(2) 参加申込締切日（受理終了報告日）

締 切 日	競 技
2026 年 8 月 13 日（木） 【15 競技】	水泳、ローイング、ホッケー、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、セーリング、ハンドボール、自転車、相撲、ライフル射撃、カヌー、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2026 年 9 月 3 日（木） 【24 競技】	陸上競技、サッカー、テニス、バレーボール（6 人制）、バスケットボール、レスリング、ウエイトリフティング、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

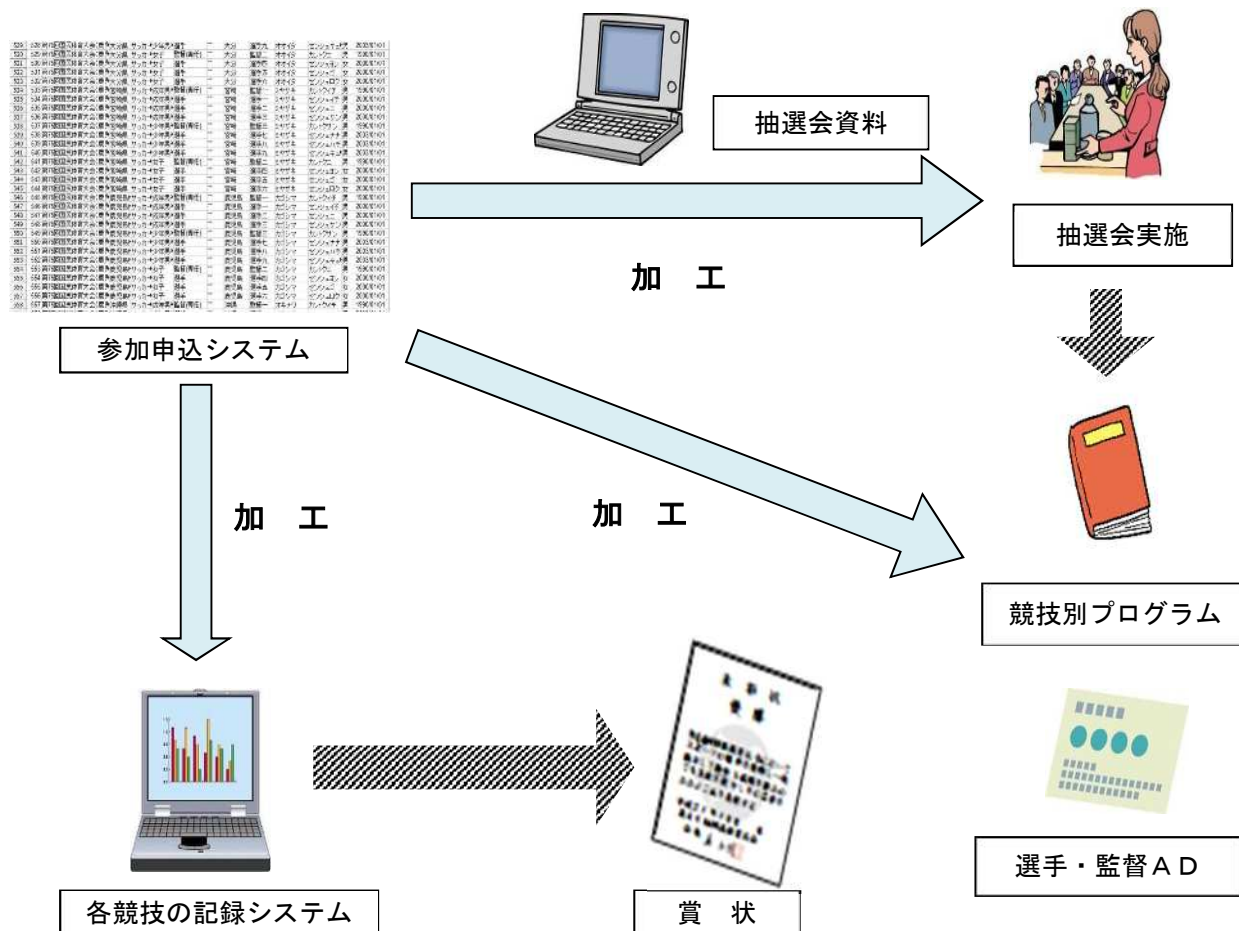
※ バレーボール（6 人制とビーチバレーボール）が重複しているため、計 39 競技となる。

(3) 参加申込締切後の情報活用

参加申込システムからデータを CSV ファイルで出力し、必要に応じて各種資料を作成する。

- ・ 抽選会資料の作成 → 抽選会の実施 → 競技別プログラムの作成
- ・ 選手・監督の AD 作成
- ・ 記録システムへ取込 → 競技の実施 → 賞状の作成 → 競技結果の公表
（※各競技において競技団体等が所有しているシステム等）

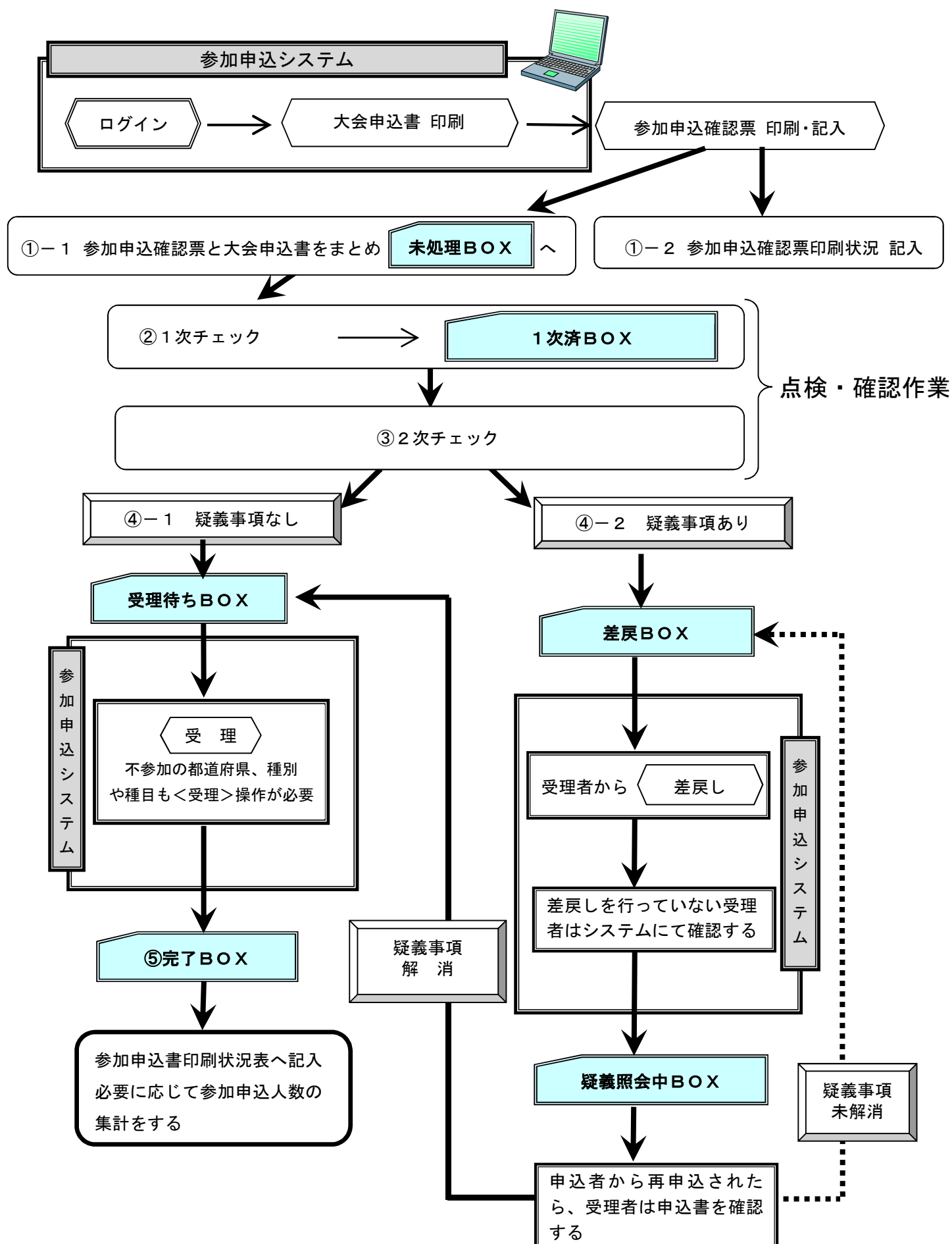
情報の活用例



参加選手、監督の交代届の提出があった場合には、以下の事項について、会場地及び競技団体で事前に十分調整のうえ、対応すること。

- ① ADの修正
- ② 県記録本部への『プログラム訂正報告』（記録帳票のひとつ）の提出
- ③ 各競技において競技団体が所有している記録システムの修正 等

1-3 受付業務フローチャート（参考）



1-4 参加申込書点検・確認作業

- (1) 参加申込確認票(資料1)と青の煌めきあおもり国スポ参加申込確認票 印刷状況(資料2)
(2) [参加申込確認票] [参加申込確認票 印刷状況]

[illegible]

青の暖めとおももり園スモ 奉迎申込線路票和斜状図

締切：9月3日（木）

1 概況							
所	加 減 席 目	即 席 目	要 席 目	所	加 減 席 目	即 席 目	要 席 目
外				内			
1	先着席	8月23日	8月25日	25	後着席		
2	常設席			26	京都府		
3	遊歩席			27	大阪府		
4	常設席			28	兵庫県		
5	祝賀席			29	奈良県		
6	即席席	8月23日	9月1日	30	和歌山県		
7	講義席			31	鳥取県		
8	先着席			32	島根県		
9	遊歩席			33	岡山県		
10	常設席			34	広島県		
11	祝賀席			35	山口県		
12	半席席			36	徳川県		
13	東京府			37	横浜県	8月23日	8月30日
14	神奈川県			38	静岡県		
15	山梨県			39	長野県		
16	新潟県			40	群馬県		
17	長野県			41	栃木県		
18	雲山県	9月1日		42	長野県		
19	新川県			43	熊本県		
20	津井県			44	文分県		
21	群馬県			45	宮崎県		
22	愛知県			46	鹿児島県		
23	広島県			47	沖縄県		
24	空席						

- (3) 手順
- ① 参加申込書の印刷
- ・ システムから参加申込書をプリントアウトし、参加申込確認票を付けて **未処理BOX** へ入れる。
 - ・ 参加申込確認票の参加申込書印刷状況欄に印刷日等を記入する。併せて、参加申込書印刷状況一覧表を記入する。
- ② 【1次チェック】
- ・ **未処理BOX** 内の参加申込書をチェックする。
 - ・ 入力内容の点検・確認作業は、**＜赤色ボールペン＞**を使用する。
 - ・ 異字体には**＜蛍光ペン(水色)＞**でマークをし**＜付箋紙(水色)＞**をつけ、異字体報告書(P133)を確認する。
 - ・ 疑義事項があった場合は、該当箇所に**＜蛍光ペン(黄色)＞**でマークし**＜付箋紙(黄色)＞**を貼付のうえ、付箋紙に疑義内容等を簡潔に記載する。
 - ・ チェック終了後は、参加申込確認票の1次チェック欄に日付と確認者名を記入して、**1次済BOX**へ入れる。
- ③ 【2次チェック】
- ・ **1次済BOX** 内の参加申込書をチェックする。
 - ・ 入力内容の点検・確認作業は、**＜青色ボールペン＞**を使用する。
 - ・ **【1次チェック】とは異なる担当がチェックを行う。**
 - ・ 異字体、疑義事項があった場合の処理は、1次チェックと同様とする。
 - ・ チェック終了後は、参加申込確認票の2次チェック欄に日付と確認者名を記入する。
- ④ー1 疑義事項《なし》→ **受理待ちBOX** へ入れる。
- ④ー2 疑義事項《あり》→ **差戻しBOX** へ入れる。
- ア 差戻しBOX 内の参加申込書は、システム上で他の受理者が「差戻し」を行っているかを確認する。「差戻し」されている場合は、コメント欄を確認し、以下のウへ進む。
- イ 疑義事項をコメント欄に入力しプリントアウトのうえ、参加申込確認票に綴じて**疑義照会中BOX**へ入れる。
- ウ 申込者による修正後、再申込された参加申込書とコメント欄の記載内容と照合する。
- エ 修正内容の確認後、参加申込書をプリントアウトしコメントの次に綴じ**受理待ちBOX**へ入れる。
- ⑤ 受理
- ・ **受理待ちBOX** 内の参加申込書は、システム上で「申込書チェック」ボタンをクリックし、「受理」を行い、**完了BOX** へ入れる。
- ※「申込書チェック」で不備があった場合は、「差戻し」を行う。
- ・ 参加申込確認票及び参加申込確認票印刷状況に受理日及び参加人数を記入する。

参加申込確認票

資料1

会 場 地 : 青森市

競 技 番 号 : 1

競 技 名 : 陸上

都 道 府 県 番 号 : 1

都 道 府 県 名 : 北海道

成年男子	成年女子	少年男子		少年女子	
		A	B	A	B

種 別	参加申込人数			
監 督	()			
成年男子				
成年女子				
少年男子 A				
B				
少年女子 A				
B				
男子		女子		合計

※監督 2 名、選手 29 名、計 31 名以内
(男子 19 名以内、女子 19 名以内)
※兼任監督は 1 名まで(選手でカウント)
(監督の () 内は兼任監督数を記載)
※兼任監督がいる場合は、選手を 30 名
とすることができる。
※成男 3000m 障害、成女 走高跳 & 棒高跳に
参加する少年種別選手の申込は、
成年種別から申し込まれる。
(上記のケースで少年種別にも参加
している場合は、合計 31 名を超える)

異字体	
有	添付
・	
無	

印刷	1 次	2 次	疑義照会 差戻	再申込確認			受理

青の煌めきあおもり国スポ 参加申込確認票印刷状況

締切：9月3日（木）

視察員							
番号	都道府県名	印刷日	受理日	番号	都道府県名	印刷日	受理日
1	北海道			25	滋賀県		
2	青森県			26	京都府		
3	岩手県			27	大阪府		
4	宮城県			28	兵庫県		
5	秋田県			29	奈良県		
6	山形県			30	和歌山県		
7	福島県			31	鳥取県		
8	茨城県			32	島根県		
9	栃木県			33	岡山県		
10	群馬県			34	広島県		
11	埼玉県			35	山口県		
12	千葉県			36	香川県		
13	東京都			37	徳島県		
14	神奈川県			38	愛媛県		
15	山梨県			39	高知県		
16	新潟県			40	福岡県		
17	長野県			41	佐賀県		
18	富山県			42	長崎県		
19	石川県			43	熊本県		
20	福井県			44	大分県		
21	静岡県			45	宮崎県		
22	愛知県			46	鹿児島県		
23	三重県			47	沖縄県		
24	岐阜県						

1-4-2 監督のカウントについて（少年種別は除く）

区 分 パターン別のカウント方法

区 分	監 督 数	選 手 数	監 督・選 手 合 計 数
パターンA	（選手兼任義務づけ）	変わらない	変わらない
パターンB	選手兼任監督の人数分減少	選手兼任監督の人数分増加	変わらない
パターンC	選手兼任監督の人数分減少	変わらない	選手兼任監督の人数分減少

パターンA 実施要項で、選手と監督の兼任を義務づけている競技（種別）

※選手兼任監督は、選手としてカウント

競技名	種別等	実施要項による参加者数			集 計 数				備 考
		監 督	選 手	合 計	専任監督	兼任監督	選 手	合 計	
フェンシング	成年男女	3		3	—	(1)	3	3	
剣 道	成年男子	5		5	—	(1)	5	5	
	成年女子	3		3	—	(1)	3	3	
銃剣道	成年男子	3		3	—	(1)	3	3	

パターンB 実施要項で選手と監督の兼任を認めている競技（種別）で、選手数が兼任する監督の人数分増加

※選手兼任監督は、選手としてカウント

競技名	種別等	実施要項による参加者数			集 計 数				備 考
		監 督	選 手	合 計	専任監督	兼任監督	選 手	合 計	
陸上競技	—	2	2 9	3 1	1	(1)	3 0	3 1	
サッカー	成年男子	1	1 5	1 6	—	(1)	1 6	1 6	
ホッケー	成年男子	1	1 3	1 4	—	(1)	1 4	1 4	
	成年女子	1	1 3	1 4	—	(1)	1 4	1 4	
バスケットボール	成年男子	1	1 1	1 2	—	(1)	1 2	1 2	成年男子のみ
軟式野球	成年男子	1	1 5	1 6	—	(1)	1 6	1 6	
馬 術	開催県(最大)	監督1、HM 1	1 2	1 4	—	(2)	1 4	1 4	少年種別年齢 の専任ホース マネージャー の参加可能
	(最大)	監督1、HM 1	1 0	1 2	—	(2)	1 2	1 2	
	(最小)	監督1、HM 1	1	3	—	(2)	2	2	
ラグビーフットボール	成年男子	1	1 0	1 1	—	(1)	1 1	1 1	
	女 子	1	1 0	1 1	—	(1)	1 1	1 1	

パターンC 実施要項で選手と監督の兼任を認めている競技（種別）で、実施要項の選手数を超えない

※選手兼任監督は、選手としてカウント

競技名	種別	実施要項による参加者数			集 計 数				備 考
		監 督	選 手	合 計	専任監督	兼任監督	選 手	合 計	
ソフトボール	成年男子	1	1 2	1 3	－	(1)	1 2	1 2	
	成年女子	1	1 3	1 4	－	(1)	1 3	1 3	
水泳（競泳・飛込）		水泳（OWS）		体操（競技・トランポリン）		バスケットボール（成年女子）		セーリング	
ハンドボール		自転車		卓 球		柔 道		バドミントン	
カヌー		ボウリング							

兼任無し

(1) 実施要項で選手と監督の兼任を認めていない競技（種別）

水泳（水球）	テニス	ローイング	ボクシング	バレーボール（6人制）
レスリング	ウェイトリフティング	ソフトテニス	相 撲	弓 道
ライフル射撃	スポーツクライミング	アーチェリー	空手道	なぎなた
ゴルフ	トライアスロン			

(2) 選手が少年種別だけの競技（種別）

水泳（A S）	バレーボール（ビーチバレーボール）	体操（新体操）	高等学校野球
---------	-------------------	---------	--------

2 競技参加申込書 編

2-1 各競技共通事項

2-2 各競技固有事項

◇正式競技

- | | |
|-------------------|-------------------|
| [1] 陸上競技 | [21] 柔道競技 |
| [2] 水泳競技 | [22] ソフトボール競技 |
| [3] サッカー競技 | [23] バドミントン競技 |
| [4] テニス競技 | [24] 弓道競技 |
| [5] ローイング競技 | [25] ライフル射撃競技 |
| [6] ホッケー競技 | [26] 剣道競技 |
| [7] バレーボール競技 | [27] ラグビーフットボール競技 |
| [8] 体操競技 | [28] スポーツクライミング競技 |
| [9] バスケットボール競技 | [29] カヌー競技 |
| [10] レスリング競技 | [30] アーチェリー競技 |
| [11] セーリング競技 | [31] 空手道競技 |
| [12] ウエイトリフティング競技 | [32] 銃剣道競技 |
| [13] ハンドボール競技 | [33] クレー射撃競技 |
| [14] 自転車競技 | [34] なぎなた競技 |
| [15] ソフトテニス競技 | [35] ボウリング競技 |
| [16] 卓球競技 | [36] ゴルフ競技 |
| [17] 軟式野球競技 | [37] トライアスロン競技 |
| [18] 相撲競技 | |
| [19] 馬術競技 | ◇特別競技 |
| [20] フェンシング競技 | [特1] 高等学校野球競技 |

2-3 「競技参加申込書」以外の提出個票等一覧表



2-1 各競技共通事項

(1) 共通事項の記載内容

基本情報 ①

大会名	第79回国民スポーツ大会（滋賀県）			申込期限	2025-09-04
都道府県	北海道	競技	サッカー	種別	少年女子
年齢基準	[共通] 2009/01/01以降、2011/04/01以前に生まれたもの [監督] 2007/04/01以前に生まれたもの				

申込書ステータス ②

ステータス	承認済	開催県 点検・確認	中央団体 受理	市町村 -	更新日時	2025/06/24 10:40:28
-------	-----	--------------	------------	----------	------	---------------------

申込者情報 ③

所属	公益財団法人 日本スポーツ協会
申込責任者	システム 管理者

申込人数 ④

監督数				選手数	
男子		女子		男子	女子
専任	兼任	専任	兼任	0人	3人
1人	0人	0人	0人		

会長名 ⑤

北海道サッカー代表者	鈴木重男
公益財団法人北海道スポーツ協会代表者	堀達也

連絡責任者情報 ⑥

フリガナ	レンラク タロウ	連絡先1	〒100-0001	TEL	01-2345-6789
			〇〇県△△市××1-2-3	FAX	00-0000-0000
氏名	連絡 太郎	連絡先2	〒	TEL	
				FAX	

競技固有項目 ※

ユニフォームの色正 フィールドプレー ヤーシャツ	青	ユニフォームの色正 フィールドプレー ヤーショーツ	青	ユニフォームの色正 フィールドプレー ヤーソックス	青
ユニフォームの色正 ゴールキーパーシャ ツ	黄	ユニフォームの色正 ゴールキーパー ショーツ	黄	ユニフォームの色正 ゴールキーパーソッ クス	黄
ユニフォームの色副 フィールドプレー ヤーシャツ	白	ユニフォームの色副 フィールドプレー ヤーショーツ	紺	ユニフォームの色副 フィールドプレー ヤーソックス	白/紺
ユニフォームの色副 ゴールキーパーシャ ツ	緑	ユニフォームの色副 ゴールキーパー ショーツ	緑	ユニフォームの色副 ゴールキーパーソッ クス	緑

- ① 基本情報……………チェック不要
 ② 申込書ステータス……………チェック不要
 ③ 申込者情報……………記入の有無をチェック
 ④ 申込人数……………「選手情報」との整合性を確認
 ⑤ 会長名……………記入の有無をチェック
 ⑥ 連絡責任者情報……………記入の有無をチェック
 ※ 競技固有項目……………チェック不要 ※参考として各競技項目

参加監督・選手一覧

専任監督 ⑦

No.1

異	無	サッカー	監督三	25	2000/01/01	〇〇〇	第78回	不出場	-	
寄	済	サッカー	カントクサン	男	居住地を示す 現住所	北海道	×××	特別国体	不出場	なし
アンチ・ドーピング教育受講履歴 ※18歳未満は保護者受講確認含む				確認済み						
競技固有項目										
監督資格			JFA公認A級コーチ			指導者資格番号		C111111113		
日本サッカー協会登録チーム名						日本FCユース				

選手 ⑧

No.1

異	無	サッカー	選手七	15	2010/01/01	〇〇〇	第78回	不出場	-		
寄	済	サッカー	センシュナナ	女	居住地を示す 現住所	北海道	×××	特別国体	不出場	なし	-
トップアスリート特例措置対象者				-							
アンチ・ドーピング教育受講履歴 ※18歳未満は保護者受講確認含む				確認済み							

競技固有項目			
背番号	1	位置(ポジション)	GK
身長(cm)	170	体重(kg)	60
日本サッカー協会選手登録番号	0000000007	日本サッカー協会登録チーム名	日本FCユース
日本サッカー協会元登録チーム名(3種年代)	日本FCジュニア	日本サッカー協会元登録チーム名(4種年代)	日本FCジュニア
ドーピング検査同意書 ※20歳未満は親権者同意欄含む		確認済み	

⑦監督情報及び⑧選手情報

「異」……………異字体があるかチェック。

「生年月日」……………各種別における年齢基準、剣道競技の成年種別等の確認。(P128参照)

「所属区分」

「国スポ参加履歴」 } P20～参照

「例外適用」

「競技固有項目」…チェック不要、※参考として各競技項目P27～参照

(2) 国スポ参加履歴及び例外適用

《参加申込書》

選手

ロック

+ 追加

インポート

No.1▼

ロック

編集

削除

異	無	サッカー	選手一	25	2000/01/01	〇〇〇	第78回	不出場		-
寄	済	サッカー	ゼンシュイチ	女	居住地を示す現住所	北海道	×××	特別国体	不出場	なし

- 第80回大会と第79回大会(第79回大会が不出場の場合は第78回大会)の出場都道府県が「同一」の場合には、例外適用欄には「なし」が記載される。
- 同一でない場合は、例外適用欄に「新卒業者」「結婚又は離婚」「一家転住」「エリートアカデミー」「ふるさと」「ふるさと解除」「震災特例」のいずれかが記載される。

ア 成年種別・少年種別共通

①

例外適用なし
3大会同一都道府県から出場

所属区分	所属所在地	国スポ参加履歴	例外適用
ア 居住地を示す現住所	第79回	青森県	適用なし
青森県	青森市	第78回	

②

例外適用なし
78回大会だけ異なるケース

所属区分	所属所在地	国スポ参加履歴	例外適用
ア 居住地を示す現住所	第79回	青森県	適用なし
青森県	青森市	第78回	

- ・第79回大会と第78回大会が異なることのチェックは、第79回大会で確認済みと判断する。(誤りがあったとしても、第80回大会の参加申込書ではチェックできない。)

③

例外適用
「新卒業者」

所属区分	所属所在地	国スポ参加履歴	例外適用
ア 居住地を示す現住所	第79回	愛知県	新卒業者 ～2026/3 ※上記期間内の日が記載 〇〇大学 卒
青森県	青森市	第78回	

所属区分	所属所在地	国スポ参加履歴	例外適用
ア 居住地を示す現住所	第79回	不出場	新卒業者 2024/4～ 2026/3 ※上記期間内の日が記載 〇〇大学 卒
青森県	青森市	第78回	

- ・「実施要項総則第5項(2) 所属都道府県」に示す条件を満たす場合に限り。
- ・第79回大会参加者は、令和7年4月1日以降、令和8年3月31日までに学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。第78回大会参加、第79回大会不参加者は、令和6年4月1日以降、令和8年3月31日までに学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
- ・ここでの「学校教育法第1条に規定する学校(以下「第1条校」)」とは、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学(大学院を除く)、高等専門学校を指す。
- ・学校教育法第134条に規定する「各種学校」のうち、学校教育法第47条および第56条、並びに学校教育法施行規則第1条を満たす学校については、第1校と同様に扱うものとする。

④

例外適用
「結婚又は離婚」

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ア 居住地を示す現住所		第79回	愛知県	結婚又は 離婚	2025/5～ 2026/4 ※上記期間内の日が記載
青森県	青森市	第78回	不出場		

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ア 居住地を示す現住所		第79回	不参加	結婚又は 離婚	2024/5～ 2026/4 ※上記期間内の日が記載
青森県	青森市	第78回	愛知県		

- ・「実施要項総則第5項（2）所属都道府県」に示す条件を満たす場合に限り。
- ・第79回大会参加者は、その法的手続きが、令和7年5月1日から令和8年4月30日までの間に完了していなければならない。第78回大会及び第79回大会不参加者は、その法的手続きが、令和6年5月1日から令和8年4月30日までの間に完了していなければならない。

⑤

例外適用
東日本大震災に係る特例措置

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ア 居住地を示す現住所		第79回	福島県	震災特例	
東京都	北区	第78回	不参加		

- ・「実施要項総則第5項別記5【東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置】
- 2. 特例の内容(2)【特例の対象者】」に示す条件を満たす場合に限り。

⑥

例外適用
能登半島地震に係る特例措置

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ア 居住地を示す現住所		第79回	東京都	震災特例	
石川県	輪島市	第78回	石川県		

- ・「実施要項総則第5項別記6【能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置】
- 2. 特例の内容(2)【特例の対象者】」に示す条件を満たす場合に限り。

イ 成年種別

①

例外適用
「ふるさと」

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ウ ふるさと		第79回	愛知県	ふるさと	
青森県	〇〇高校卒業	第78回	不出場		

- ・ 所定の方法により、都道府県大会の参加申込締切日までに「ふるさと」となる都道府県を登録しなければならない。
- ・ JOCエリートアカデミーに係る参加資格の特例の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

例外適用としての「ふるさと選手制度」の活用は、第80回大会の参加都道府県が、第79回大会の参加都道府県と異なる場合のみである。
よって、右図のようなケースでは「ふるさと選手制度」を活用して第80回大会に出場するが、例外適用とならないため「適用なし」と表示される。

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ウ ふるさと		第79回	不出場	適用なし	
青森県	〇〇高校卒業	第78回	不出場		

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ウ ふるさと		第79回	不出場	適用なし	
青森県	〇〇中学校卒業	第78回	青森県		

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ウ ふるさと		第79回	青森県	適用なし	
青森県	〇〇小学校卒業	第78回	不出場		

※第79回大会において「居住地」若しくは「勤務地」を選択していた場合の例。ただし、過去大会の都道府県選択区分は今大会における申込書のみでは確認不可

②

例外適用
「ふるさと解除」

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
イ 勤務地		第79回	東京都	ふるさと解除	
青森県	青森市	第78回	不出場		

- ・ 「ふるさと解除」は、原則ふるさと選手制度を2年以上活用した後に解除することができる。

※ 右記の場合は、「ふるさと解除」の例外適用を活用できないため、注意すること。

3大会とも異なる都道府県から出場しているため、例外適用が「ふるさと解除」では出場することができない。

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
イ 勤務地		第79回	愛知県	ふるさと解除 ×	
青森県	青森市	第78回	静岡県		

ウ 少年種別

①

例外適用
「一家転住」

所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
ア 居住地を示す現住所	青森県	青森市	第79回	愛知県	一家転住
			第78回	不参加	2026/3

- 【一家転住の考え方】 ① 親の転勤による一家の転居
② 親の結婚、離婚による一家の転居
③ 上記以外に、やむをえない理由による一家の転居

【対象となる者】・ 第79回大会に参加し、第79回大会終了後、第80回大会都道府県予選会までに手続きを完了した者。

※ただし、冬季大会へ出場した場合を除く。

【参加都道府県】

		転居先都道府県		
		代表選考前	代表選考中	代表決定後
転居元都道府県	代表選考前	転居先	転居先（転居元）※1	転居元
	代表選考中	転居元	転居元	転居元
	代表決定後	転居元	転居元	転居元
	選考敗退 ※2	×	×	×

※1 転居先都道府県において代表選考が進行しており、当該参加者が転居先都道府県の代表選考対象とならない場合には、転居元都道府県より参加することができる。

※2 当該参加者が、転居元都道府県の代表選考過程において既に敗退していた場合には、転居先都道府県の代表選考状況にかかわらず、国スポに参加することはできない。

②

例外適用
JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置を活用

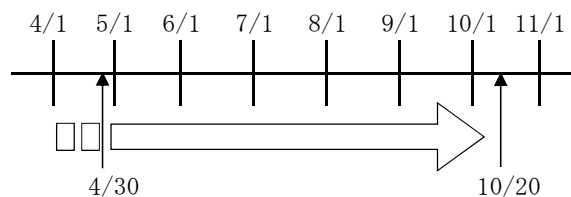
所属区分 所属所在地		国スポ参加履歴		例外適用	
エ JOCエリートアカデミー	青森県	青森市	第79回	不出場	
			第78回	不出場	エリートアカデミー 青森市立〇〇小学校 卒

- ・ 日本オリンピック委員会（JOC）及び当該中央競技団体が、JOCエリートアカデミーに在籍することを対象とする。
- ・ 都道府県予選会参加時から本大会終了時まで、継続して在籍していなくてはならない。（本大会終了時とは、本大会は総合閉会式日（2026年10月20日）を指す。）

《参 考》

○ 所属区分

成年種別	少年種別
ア 居住地を示す現住所	ア 居住地を示す現住所
イ 勤務地	イ 学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ※1
ウ ふるさと	ウ 勤務地
	エ JOCエリートアカデミー ※2



実施要項総則では、『「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2026年4月30日以前から本大会終了時（2026年10月20日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、または通学していなければならない。』と記載されているが、受付者の参加申込書からでは、選手の在籍等の確認はできない。

※1 学校教育法第1条に規定する学校とは、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校をいう。

※2 JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例の場合

○ ふるさと

- ・ システムでは「ふるさと申込書」は「ふるさと選手制度を活用する者」がいる場合に「競技参加申込書」を登録する前に入力すること。「競技参加申込書」には「ふるさと申込書」のデータがインポートされる。
- ・ 所属区分が「ふるさと」となっており、かつ氏名、生年月日、性別に誤りがあった場合は、ふるさと登録のロックも解除する必要があるため、都道府県スポーツ協会はJSP0に連絡をすること。

2-2 各競技固有事項

〔1〕陸上競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は2名
- (2) 監督のうち1名は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ3又は公認陸上競技コーチ4（以上、JAAF公認コーチ）若しくは公認陸上競技コーチ1又は公認陸上競技コーチ2（以上、JAAF公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。
なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。

(4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件①	入力条件②	ヘルプ	例
JAAF ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 11 最大文字数 11	JAAF-START登録システムで発行される11桁の番号を入力。※資格審査の際に照合しますので、正確にJAAF_IDをご入力ください。	JAAF-START登録システムで発行されている11桁の番号

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日	
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前	
少年男子	A	2008（H20）．4．2～2010（H22）．4．1 【高3・高2】
少年女子	B	2010（H22）．4．2～2012（H24）．4．1 【高1・中3】

(2) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件①	入力条件②	ヘルプ	例
JAAF ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 11 最大文字数 11	JAAF-START登録システムで発行される11桁の番号を入力。※資格審査の際に照合しますので、正確にJAAF_IDをご入力ください。	JAAF-STAR登録システムで発行される11桁の番号
種目①	必須	種目プルダウン	-	-	下記に従い、出場種目を選択してください。 【2種目（リレー除く）に出場する場合】2種目（リレー除く）に出場する場合は、「出場種目①」及び「出場種目②」において、それぞれ出場種目を選択してください。 【リレーのみ出場する場合】リレーのみに出場する場合は、「リレーのみ出場」を選択してください。	-
種目②	任意	種目プルダウン	-	-	下記に従い、出場種目を選択してください。【2種目（リレー除く）に出場する場合】2種目（リレー除く）に出場する場合は、「出場種目①」及び「出場種目②」において、それぞれ出場種目を選択してください。【リレーのみ出場する場合】リレーのみに出場する場合は、「リレー出場」において「出場」を選択してください。	-
リレー出場 (4×100m)	必須	汎用プルダウン	出場 不出場	-	4×100mリレーに出場する場合は「出場」を選択してください。	-

リレー出場 (男女混合 4×400m)	必須	汎用プルダ ウン	出場 不出場	-	男女混合4×400mリレーに出場する場合は「出場」を選択してください。	-
出場資格取得 予選会 No.	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	予選会実施一覧の予選会Noを入力してください。※予選会免除対象者は、「11」と入力してください。	11. 予選会免除を選択した場合は、番号とともにカッコつき番号を記載。 例) 11- (1)
出場資格取得 予選会 (月日)	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	予選会実施一覧の予選会実施日を入力してください。 ※予選会免除対象者は、「0 (ゼロ)」を入力してください。	-
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	-	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

・都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1 種目の予選のみに出場し、その種目の代表となった者は、予選に出場しなかった他の 1 種目にも出場できる。

4 種別（種目）参加人数

種別		種目		共通種目		種目数				合計		
男子 (19名以内)	成年		100m 300m 800m 110mハードル 400mハードル 3000m障害 走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投		4×100m リレー	男女混合4×400m リレー	11		11	1	1	56
	少年	A	100m 300m 5000m 300mハードル 5000m競歩 三段跳 円盤投 ハンマー投 やり投	800m 110mハードル 走高跳 棒高跳			9	4	17			
		B	100m 3000m 走幅跳 砲丸投				4					
女子 (19名以内)	成年		100m 300m 800m 100mハードル 400mハードル 10000m競歩 走高跳 棒高跳 三段跳 砲丸投 ハンマー投 やり投		4×100m リレー	男女混合4×400m リレー	12		12	1	1	56
	少年	A	100m 300m 800m 3000m 300mハードル 2000m障害 5000m競歩 三段跳	100m ハードル やり投			8	2	13			
		B	100m 1500m 走幅跳				3					

5 種目別参加資格

(1) リレー出場者数の確認（男子8名以内、女子8名以内）

ア 4×100mリレーの編成は、男女とも成年、少年A、少年Bから各1名、残りの1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別から選出し、合計8名以内で申込むこと。

イ 男女混合4×400mリレーの編成は男女2名ずつとし、合計8名以内で申込むこと。

編成について、男女とも少年A若しくは少年Bから各1名、残りの男女各1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別とする。なお、走順は男子 - 女子 - 男子 - 女子とする。

ウ リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。

(2) 競歩出場者の確認

成年女子10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選会を経た者でもよい。

少年男子A5000m競歩、少年女子5000m競歩の出場者は、10000m競歩又は3000m競歩、いずれかの予選会を経た者でもよい。

(3) 成年男子3000m障害には、少年男子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年男子又は少年男子、いずれかの1名のみとする。

(4) 成年女子走高跳には、少年女子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子、いずれかの1名のみとする。

(5) 成年女子棒高跳には、少年女子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子、いずれかの1名のみとする。

(6) 少年男子B3000mの出場者は、1500mの予選会を経た者でもよい。

(7) 成年男子300m、少年男子A300m、成年女子300m、少年女子A300mの出場者は、100m、200m、400mいずれかの予選会を経た者でもよい。

(8) 少年男子A300mハードル及び少年女子A300mハードルの出場者は、200m、300m、400m、110mハードル/100mハードル、400mハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。

(9) 少年女子A2000m障害の出場者は、2000m障害の予選会を経た者のみとする。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

日本国籍を有しない者〔出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、永住者（日本国との平和条約に基づき、日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。）を除く〕については、学校教育法第1条に定める学校に在籍する生徒に限り、少年の種別に各都道府県、男女各1名以内で参加することができる。

〔2〕水泳競技

①（競泳）

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は2名以内。成年の監督は、選手を兼ねることができる。
(予め「選手」としての登録を終えた者から選択) ※選手欄との整合性の確認
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認コーチ3・公認コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別		生 年 月 日
成年男子	成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子	A	2008 (H20) . 4. 2 ~ 2011 (H23) . 4. 1 【高3・高2・高1】
少年女子	B	2010 (H22) . 4. 2 ~ 2012 (H24) . 4. 1 【高1・中3】

(2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は（公財）日本水泳連盟登録者であること。なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

② 所属

種別	所属区分	
成年	学生（短大生・大学生）	「ふるさと」（卒業小学校・中学校又は卒業高校所在地）
	学生以外	居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれか
少年	生徒（高等専門学校を含む）	学校所在地（第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない） 同一学年での参加は1回
	生徒以外	居住地を示す現住所

(3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目①	必須	種目プルダウン	※種別に応じて設定	-	出場種目をリストより選択すること。リレーのみにエントリーする場合は、右欄大会記録欄については、「一」（横棒）を入力すること。※ ただし、加盟番号及び登録番号は必ず入力すること。	-
大会記録①	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	2023年4月1日以降の長水路最高記録を入力すること。※リレーのみ出場の場合は、「一」（横棒）を入力すること。	-
大会期日①	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	記録記載樹立日を入力すること。※リレーのみ出場の場合は、「0」（ゼロ）を入力すること。	-
大会会場名①	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	会場名を入力すること。※リレーのみ出場の場合は、「一」（横棒）を入力すること。	-
種目②	任意	種目プルダウン	※種別に応じて設定	-	出場種目をリストより選択すること。出場がない場合には「使用しない」を選択すること。記載事項がない場合は、右欄大会記録欄については、「一」（横棒）を入力すること。※ ただし、加盟番号及び登録番号は必ず入力すること。	-

大会記録②	任意	テキスト	全角可	最大文字数 50	2023年4月1日以降の長水路最高記録を入力すること。出場がない場合には「使用しない」を選択すること。※リレーのみ出場の場合は、「―」(横棒)を入力すること。	-
大会期日②	任意	年月日	yyyy/mm/dd	-	記録記載樹立日を入力すること。出場がない場合には「使用しない」を選択すること。※リレーのみ出場の場合は、「0」(ゼロ)を入力すること。	-
大会会場名②	任意	テキスト	全角可	最大文字数 100	会場名を入力すること。出場がない場合には「使用しない」を選択すること。※リレーのみ出場の場合は、「―」(横棒)を入力すること。	-
リレー出場	必須	汎用プルダウン	「出場」「不出場」	-	-	-
加盟団体番号 (2桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大小字数 2 最大文字数 2	半角数字2桁で入力すること。加盟都道府県番号を指す。	-
登録団体番号 (3桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大小字数 3 最大文字数 3	半角数字3桁で入力すること。所属チームの番号を指す。	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-
学年	必須	汎用プルダウン	「中学3年生」 「高校1年生」 「高校2年生」 「高校3年生」 「大学1年生」 「大学2年生」 「大学3年生」 「大学4年生」 「―」	-	大学生以外の成年若しくは学校に所属しない少年の場合「―」を選択ください。	-

(4) 出場制限

ア 同一人の出場は、2種目(リレーを除く)以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 2026年4月1日以降の都道府県水泳連盟(協会)が承認した、公式競技会または公認競技会において、(公財)日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。

また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。

- ・ 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件参加枠を使用することはできない。
- ・ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに参加できる。
- ・ 開催県は定められた「参加人数内」でフルエントリーすることができる。

オ 8月3日(月)までに提出された予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、(公財)日本水泳連盟は8月6日(木)までに調整を行う。

(5) 予備登録選手

- ・ 申込締切後の選手の交代は一切認めない。ただし、病気や傷害等特別な場合に限り、リレー選手の交代を認める。
- ・ 参加申込時に予備登録(リレー1種目につき1名以内)をしておくこと。
- ・ 選手と同様の入力内容の確認。任意入力。選手としてカウントしない。

4 種別（種目）参加人数

(1) 男子（24名以内）

種 別		種 目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成年		自由形50m・100m・400m 背泳ぎ100m 平泳ぎ100m バタフライ100m 個人メドレー200m フリーリレー 4×50m メドレーリレー 4×100m	9	27	1 名以内	10名以内
		自由形50m・100m・400m 背泳ぎ200m 平泳ぎ200m バタフライ200m 個人メドレー400m フリーリレー 4×200m メドレーリレー 4×100m	9		1 名以内	10名以内
		自由形50m・100m・400m 背泳ぎ100m 平泳ぎ100m バタフライ100m 個人メドレー200m フリーリレー 4×100m メドレーリレー 4×100m	9		1 名以内	10名以内

(2) 女子（23名以内）

種 別		種 目	共通種目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成年		自由形50m・100m・400m 背泳ぎ100m 平泳ぎ100m バタフライ100m 個人メドレー200m フリーリレー 4×50m メドレーリレー 4×100m	—	9	26	1 名以内	10名以内
		自由形50m・100m、 背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、 バタフライ200m、個人メドレー400m、 フリーリレー 4×100m メドレーリレー 4×100m	自由形400m	9 (含む自由形400m)		1 名以内	10名以内
		自由形50m・100m 背泳ぎ100m 平泳ぎ100m バタフライ100m 個人メドレー200m フリーリレー 4×100m メドレーリレー 4×100m		9 (含む自由形400m)		1 名以内	10名以内

〔2〕水泳競技

②（飛込）

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

(1) 監督は1名。成年の監督は、選手を兼ねることができる。

（予め「選手」としての登録を終えた者から選択） ※選手欄との整合性の確認

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び競技における公認コーチ3・公認コーチ4、又は水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2 ～ 2012（H24）．4．1

(2) 参加資格、所属都道府県

① 選手は（公財）日本水泳連盟登録者であること。なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

② 所属

種別		所属区分
成年	学生 （短大生・大学生）	「ふるさと」（卒業小学校・中学校又は卒業高校所在地）
	学生以外	居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれか
少年	生徒 （高等専門学校を含む）	学校所在地（第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない） 同一学年での参加は1回
	生徒以外	居住地を示す現住所

(3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目①	必須	種目プルダウン	「飛板飛込」 「高飛込」	-	出場種目をリストより選択すること。	-
予選会得点①	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 15	半角数字で入力すること。	-
大会期日①	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	記録記載樹立日を入力すること。	-
大会会場名①	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	会場名を入力すること。	-
種目②	必須	種目プルダウン	「飛板飛込」 「高飛込」	-	出場種目をリストより選択すること。	-
予選会得点②	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 15	半角数字で入力すること。	-
大会期日②	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	記録記載樹立日を入力すること。	-
大会会場名②	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	会場名を入力すること。	-
リレー出場	必須	汎用プルダウン	「出場」 「不出場」	-	-	-
日本水泳連盟 競技者登録ID (7桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大小字数 7 最大文字数 7	日水連登録IDNo. (7桁番号) を半角英数字で入力すること	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は	必須	チェックボックス	チェック時の 値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印さ	-

親権者同意欄 含む					れていることが確認できた方は、チェックを入れること。	
学年	必須	汎用プルダウン	「中学3年生」 「高校1年生」 「高校2年生」 「高校3年生」 「大学1年生」 「大学2年生」 「大学3年生」 「大学4年生」 「一」	-	大学生以外の成年若しくは属しなお少年の場合は「一」を選択ください。	-

4 種別（種目）参加人数

(1) 各都道府県は監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおり。

種別	種目	種目数		監督	選手	参加都道府県	計
成年男子	飛板飛込 高飛込	2	8	1	4	47	98
成年女子		2					
少年男子		2					
少年女子		2					

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目（飛板飛込、高飛込）までエントリーすることができる。ただし、指定された予選会に出場し標準点を突破していること。

(3) 各都道府県連盟（協会）は、次の2026年度競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準点を突破した者を代表候補選手として選考し、7月31日（金）までに予備エントリーを行う。（公財）日本水泳連盟は、8月4日（火）までに出場者数を決定する。

【成年種別対象競技会】

関東・関西選手権

【少年種別対象競技会】

①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

〔2〕水泳競技

③（水球）

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は1名。監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び泳競技における公認コーチ3・公認コーチ4、又は水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種別	生年月日
少年男子	2008（H20）. 4. 2 ～ 2011（H23）. 4. 1
女子	2012（H24）. 4. 1 以前

(2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は（公財）日本水泳連盟登録者であること。なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

② 所属

種別		所属区分		
少年男子		生徒 (高等専門学校を含む)	学校所在地（第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない） 同一学年での参加は1回	
		生徒以外	居住地を示す現住所	
女子	成年	学生 (短大生・大学生)	「ふるさと」	卒業小学校・中学校又は卒業高校所在地
		学生以外	居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれか	
	少年	生徒 (高等専門学校を含む)	学校所在地（第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない） 同一学年での参加は1回	
		生徒以外	居住地を示す現住所	

(3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
役割	必須	汎用プルダウン	「選手1（GK）」「選手2」「選手3」「選手4」 「選手5」「選手6」 「選手7」「選手8」 「選手9」「選手10」 「選手11」「一」	-	予備登録選手は「一」を選択すること。
備考	必須	汎用プルダウン	「主将」「GK」「一」	-	主将は「主将」を選択して入力すること。控えGKがいる場合には、選手11番に「GK」を入力すること。記載事項がない場合には「一」を入力すること。
加盟団体番号 (2桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2	半角数字で入力すること
登録団体番号 (3桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 3	半角数字で入力すること
日本水泳連盟 競技者登録ID (7桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	半角英数字で入力すること
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。
学年	必須	汎用プルダウン	「中学3年生」「高校1年生」「高校2年生」「高校3年生」「大学1年生」「大学2年生」「大学3年生」「大学4年生」「一」	-	学校に所属しない場合「一」を選択ください。

(4) 予備登録選手

- ・ 申込締切後の選手の交代は一切認めない。ただし、病気や傷害等特別な場合に限り、選手の交代を認める。
- ・ 参加申込時に予備登録（４名以内）をしておくこと。
- ・ 選手と同様の入力内容の確認（役割は「－」）。任意入力。選手としてカウントしない。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県

種別	監督	選手	参加都道府県	計
少年男子	1	11	12	264
女子	1	11	10	

ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子
北海道 東北	1	1	近畿	1	1
			中国	2	1
関東	2	2	四国	1	1
北信越	2	1	九州	1	1
東海	1	1	開催県	1	1

〔2〕水泳競技

④（アーティスティックスイミング）

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は1名。監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認コーチ3・公認コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種別	生年月日
少年女子	2008（H20）. 4. 2 ～ 2012（H24）. 4. 1 【中3以上】

(2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は（公財）日本水泳連盟登録者であること。なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

② 所属

種別	所属区分
少年	生徒 (高等専門学校を含む)
	生徒以外

(3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
加盟団体番号 (2桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2
登録団体番号 (3桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 3
日本水泳連盟 競技者登録ID (7桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-
学年	必須	汎用プルダウン	「中学3年生」「高校1年生」「高校2年生」「高校3年生」「一」	-

(4) 予備登録選手

- ・ 申込締切後の選手の変更は一切認めない。ただし、病気や傷害等特別な場合に限り、選手の交代を認める。
- ・ 参加申込時に予備登録（1名以内）をしておくこと。
- ・ 選手と同様の入力内容の確認。任意入力。選手としてカウントしない。

4 種別（種目）参加人数

種別	監督	選手	参加都道府県	計
少年女子	1	2	18	54

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国・四国	九州	開催県	合計
出場チーム	1		4	3	2	3	2	2	1	18

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件
使用曲名テクニカルルーティン曲目	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100
使用曲名フリールーティン曲目	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100

〔２〕水泳競技

⑤（オープンウォータースイミング）

１ 監督・選手共通

全競技共通項目（監督・選手ともに競泳と兼任できる）

２ 監督

- (1) 監督は１名。成年の監督は、選手を兼ねることができる。
（予め「選手」としての登録を終えた者から選択）（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認水泳コーチ１、公認水泳コーチ２、及び各水泳競技における公認コーチ３・公認コーチ４、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

３ 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
男子 女子	2012（H24）．４．１以前

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は（公財）日本水泳連盟登録者であること。なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

- ② 所属

種別		所属区分
男子	成年	学生（短大生・大学生） 「ふるさと」 卒業小学校・中学校又は卒業高校所在地
		学生以外 居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれか
女子	少年	生徒（高等専門学校を含む） 学校所在地（第１学年を除き在学１年未満の者は参加できない） 同一学年での参加は１回
		生徒以外 居住地を示す現住所

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
大会種目	必須	汎用プルダウン	「自由形800m」 「自由形1500m」 「OWS 5km」 「OWS 10km」	-	-	-	-
大会記録	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	-	○時間○○ 分 ○ ○ 秒 or ○ ○ 分 ○○秒	トップアスリート 特例措置対象者の 大会記録は「9999」
大会期日	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-	-	トップアスリート 特例措置対象者の 大会期日は「0000 /00/00」
大会名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	-	-	トップアスリート 特例措置対象者の 大会名は「9999」
大会会場名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	-	-	トップアスリート 特例措置対象者の 大会会場名は 「9999」

加盟団体番号 (2桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2	半角数字で入力すること	-	-
登録団体番号 (3桁番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 3	半角数字で入力すること	-	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-	-
学年	必須	汎用プルダウン	「中学3年生」「高校1年生」「高校2年生」「高校3年生」「大学1年生」「大学2年生」「大学3年生」「大学4年生」「一」	-	大学生以外の成年もしくは学校に所属しない少年の場合は「一」を選択ください。	-	-

(4) 出場制限

- ・ 2025 年 9 月 1 日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会又は公認競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者、又は 2025 年 4 月 1 日以降、OWS日本選手権、（公財）日本水泳連盟認定競技会、国際大会において 5 km以上の競技に参加し、完泳した者は、エントリーをすることができる。

4 種別（種目）参加人数

種別	監督	選手	参加都道府県	計
男子	1 (競泳と兼任できる)	1	4 7	1 1 4
女子		1	4 7	

〔3〕サッカー競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は1名。
- (2) 成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (3) チーム（全種別）の監督は、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、Pro ライセンス、Aライセンス（日本スポーツ協会コーチ4）又はBライセンス（日本スポーツ協会コーチ3）のいずれかを有するものとする。
- (4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
監督資格	必須	汎用プルダウン	「JFA公認S級コーチ」 「JFA公認A級コーチ」 「JFA公認B級コーチ」	-	「JFA公認S級コーチ」 →「Proライセンス」へ変更 「JFA公認A級コーチ」 →「Aライセンス」へ変更 「JFA公認B級コーチ」 →「Bライセンス」へ変更 ※ライセンス名称の変更のため。	-
指導者資格番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	指導者資格番号を入力	C999999999
日本サッカー協会登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 150	登録チーム名を入力	例：日本FCユース（2種）

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別	生年月日
成年女子	2009（H21）.12.31以前
少年男子	2010（H22）.1.1～2012（H24）.4.1 【高2の1月生まれ～中3まで】
少年女子	2010（H22）.1.1～2012（H24）.4.1 【高2の1月生まれ～中3まで】

- (2) 参加資格、所属都道府県

① 共通内容

- ア 各都道府県の成年女子、少年男子及び少年女子の代表チームは、単独、補強又は選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。
- イ 公益財団法人日本サッカー協会定款第50条に基づき制定された「サッカー選手の登録と移籍に関する規則」第2条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。

② 成年女子

成年女子代表チームについて、高校2・3年生のみの編成は不可とし、高校2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【成年（女子）】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
背番号	必須	テキスト	1～99	最小1 最大99	1～99までを半角で入力	-
位置(ポジション)	必須	汎用プルダウン	「FW」「MF」「DF」「GK」	-	「FW」「MF」「DF」もしくは「GK」とそれぞれのポジションを半角で入力	-
身長(cm)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	小数点以下切捨て半角で入力	-

体重(kg)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	小数点以下切捨て半角で入力	-
日本サッカー協会選手登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	半角数字10桁で記載すること。	-
日本サッカー協会登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 150	登録チーム名を入力	例：日本FCユース(2種)
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年（男女共通）】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
背番号	必須	テキスト	1～99	最小1 最大99	1～99までを半角で入力	-
位置(ポジション)	必須	汎用プルダウン	「FW」「MF」「DF」「GK」	-	「FW」「MF」「DF」若しくは「GK」とそれぞれのポジションを半角で入力	-
身長(cm)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	小数点以下切捨て半角で入力	-
体重(kg)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	小数点以下切捨て半角で入力	-
日本サッカー協会選手登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	半角数字10桁で記載すること。	-
日本サッカー協会登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 150	登録チーム名を入力	例：日本FCユース(2種)
日本サッカー協会元登録チーム名 (3種年代)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	-	例：日本FCジュニア(3種)
日本サッカー協会元登録チーム名 (4種年代)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	-	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督		選手	参加都道府県	小計	合計
成年女子	専任	1	15	16	256	920
	兼任	(1)	16			
少年男子	専任	1	16	24	408	
少年女子	専任	1	15	16	256	

ブロック名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1
東北	1	2	1
関東	3	4	3
北信越	2	3	2
東海	1	2	1
近畿	2	3	2
中国	1	2	1
四国	2	2	2
九州	2	4	2

開催県	1	1	1
計	16	24	16

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	例
ユニフォームの色正フィールドプレーヤーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	青
ユニフォームの色正フィールドプレーヤーショーツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	青
ユニフォームの色正フィールドプレーヤーソックス	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	青
ユニフォームの色正ゴールキーパーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	黄
ユニフォームの色正ゴールキーパーショーツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	黄
ユニフォームの色正ゴールキーパーソックス	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	黄
ユニフォームの色副フィールドプレーヤーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	白
ユニフォームの色副フィールドプレーヤーショーツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	白
ユニフォームの色副フィールドプレーヤーソックス	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	白
ユニフォームの色副ゴールキーパーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	緑
ユニフォームの色副ゴールキーパーショーツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	緑
ユニフォームの色副ゴールキーパーソックス	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	緑

〔４〕 テニス競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、1 県 2 名。監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ 2、公認テニスコーチ 3、公認テニスコーチ 4、公認テニス教師又は公認テニス上級教師のいずれかを有するものであること。（教師は、JPTA 資格保有者も含む。）
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
担当種別	必須	テキスト	全角可	最大文字数 30	担当する種別を記載してください。 ※担当種別数は最低 1 種別、最大 2 種別までとする。	成年男子／ 少年女子

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4. 2 ～ 2011 (H24) . 4. 1 【中 3 以上】

- (2) 参加資格、所属都道府県

公益財団法人日本テニス協会の登録選手（一般、プロフェッショナル）若しくは、都道府県テニス協会及び傘下組織に登録した選手であること。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
単出場順位	必須	汎用プルダウン	「1」「2」	-	必ずシングルス出場順位を入力すること。
選手登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大小字数 6 最大文字数 7	【重要】半角英数字にて入力。登録番号無しの場合は「000000 (0が6つ)」を入力。アルファベット 1 文字 + 数字 5 もしくは 6 文字
最新 JTA シングルスランキング	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 4	【重要】最新 JTA シングルスランキングを半角数字で入力すること。なお、ランキングの無い選手は「0」を入力すること
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
単出場順位	必須	汎用プルダウン	「1」「2」	-	必ずシングルス出場順位を入力すること。

インターハイor 全国中学	必須	汎用プルダウン	「優勝」「準優勝」 「ベスト4」「ベスト8」 「ベスト16」「ベスト32」 「ベスト64」「ベスト128」 「0」	-	【重要】インターハイ若しくは全国中学のシングルの成績を入力すること。 例「優勝、準優勝、ベスト4、ベスト8、ベスト16、ベスト32、ベスト64、ベスト128」なお、出場の無い選手は「0」を入力すること。 注) 団体やダブルスの成績を入力しないこと。
全日本Jr. シングルス	必須	汎用プルダウン	「優勝」「準優勝」 「ベスト4」「ベスト8」 「ベスト16」「ベスト32」 「ベスト64」「0」	-	【重要】全日本Jr. シングルの成績を入力すること。例「優勝、準優勝、ベスト4、ベスト8、ベスト16、ベスト32、ベスト64」なお、出場の無い選手は「0」を入力すること。 注) ダブルスの成績を入力しないこと。
備考	必須	汎用プルダウン	「14」「16」「18」「0」	-	【重要】左記の全日本Jr. シングルの出場部門を「14、16、18」から選択して入力すること。(例:14歳以下の場合・・・「14」を選択。) 出場がない場合は「0」を選択して入力すること。
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	2	2	32	64	410
成年女子		2	32	64	
少年男子		2	47	94	
少年女子		2	47	94	

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	3	3	5	5
関 東	6	6	8	8
北信越	2	3	5	5
東 海	2	3	4	4
近 畿	4	5	6	6
中 国	4	3	5	5
四 国	3	2	4	4
九 州	6	5	8	8
開催県	1	1	1	1
計	32	32	47	47

〔５〕ローイング競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、1 県 6 名以内（詳細は、種別（種目）及び参加人員を参照）
- (2) 監督は、選手を兼ねることはできない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ローイングコーチ 1、公認ローイングコーチ 2、公認ローイングコーチ 3 又は公認ローイングコーチ 4 のいずれかを有していること。
- (4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
担当種別	必須	テキスト	全角可	最大文字数 200	兼任する種目も記入 全角50文字以内	少年男子ダブルスカル

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は、都道府県協会及び公益社団法人日本ローイング協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者とする。また、選手は都道府県大会又はブロック大会に出場した者とする。
- ② クルーの都道府県別構成は、単一団体又は当該都道府県協会に所属する 2 団体以上の混成でもよい。
- ③ クルーは、都道府県大会及びブロック大会で権利を得た当該都道府県でメンバーを構成し、参加申込み締切後の変更は認められない。
- ④ 選手のエントリーは、1 人 1 種別 1 種目とする。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
役割	必須	汎用プルダウン	「C」「S」「3」「2」「B」「予備登録選手」	-	C：コックス、S：ストローク、3：3番、2：2番、B：バウの選択肢から選択すること
登録番号（団体コード）	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	団体コード6桁を半角数字で入力する。
登録番号（個人コード）	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 12 最大文字数 12	選手登録コード12桁を半角数字で入力すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 チーム共通

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
クルー名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	-	〇〇県選抜	-

5 種別（種目）参加人員及び参加都道府県

種 別		種 目	参加内訳		ブロック名											参加 人数	種別 合計	合計	
			監督	選手	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催 県	計				
成年	男子	舵 手 つ き フ ォ ア	142	6	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20	120	234	896	
		ダ ブ ル ス カ ル		2	1	5	8	5	4	6	5	4	8	1	47	94			
		シ ン グ ル ス カ ル		1	1	2	3	2	1	3	3	1	3	1	20	20			
	女子	舵手つきクォドルプル		6	1	2	2	2	2	3	2	2	3	1	20	120	170		
		ダ ブ ル ス カ ル		2	1	2	3	1	1	1	2	1	2	1	15	30			
		シ ン グ ル ス カ ル		1	1	2	2	3	2	2	2	2	3	1	20	20			
少年	男子	舵手つきクォドルプル		1 県	6	1	2	2	2	2	3	2	2	3	1	20	120		180
		ダ ブ ル ス カ ル		6 名	2	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20	40		
		シ ン グ ル ス カ ル		以 内	1	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20	20		
	女子	舵手つきクォドルプル	6	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20	120	170			
		ダ ブ ル ス カ ル	2	1	2	2	2	1	2	1	1	2	1	15	30				
		シ ン グ ル ス カ ル	1	1	2	3	2	2	2	2	2	3	1	20	20				

※ 各都道府県の監督数については、ブロック大会の結果により、網掛けを付した種目に参加する数と同数とする（1名～6名）。

※ 舵手つきフォア及び舵手つきクォドルプルの予備登録選手は、選手としてカウントする。

〔6〕ホッケー競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ3又は公認ホッケーコーチ4のいずれかを有するものとする。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
公益社団法人 日本ホッケー協会会員ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 設定なし	公益社団法人日本ホッケー協会登録Noを入力すること。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	日本ホッケー協会登録チーム名を入力してください。 ※「個人登録」でも可

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

- (2) 参加資格、所属都道府県

（公社）日本ホッケー協会登録規程により、登録された者で構成されたチームであること。

なお、登録した「チーム構成員の種類（選手・チームスタッフ）」以外で出場する場合や未登録の者は、（公社）日本ホッケー協会登録規程にある、〈登録の種類別〉[13]国スポ（成年種別）、[14]国スポ（少年種別）に登録しなければならない。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
背番号	必須	汎用プルダウン	「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」「13」「14」「15」「16」「17」「18」	-	-
主将確認	必須	汎用プルダウン	「主将」「選手」「監督兼任選手」	-	主将については「主将」を選択してください。監督が選手を兼ねる場合には13番に入力すること。
公益社団法人 日本ホッケー協会会員ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 設定なし	公益社団法人日本ホッケー協会の登録Noを入力すること。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	日本ホッケー協会登録チーム名を入力してください。 ※「個人登録」でも可
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
背番号	必須	汎用プルダウン	「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」「13」「14」「15」「16」「17」「18」	-	-
主将確認	必須	汎用プルダウン	「主将」「選手」	-	主将については「主将」を選択してください。
公益社団法人日本ホッケー協会会員ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 設定なし	公益社団法人日本ホッケー協会会員IDを入力すること。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	日本ホッケー協会登録チーム名を入力してください。 ※「個人登録」でも可
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督		選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	専任	1	13	10	140	560
	兼任	(1)	14			
成年女子	専任	1	13	10	140	
	兼任	(1)	14			
少年男子	専任	1	13	10	140	
少年女子	専任	1	13	10	140	

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
成年男子	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
成年女子	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
少年男子	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
少年女子	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	チーム名を入力してください。
チーム名フリガナ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	チーム名のフリガナを入力してください。
第1ユニフォーム上	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第1ユニフォームの色を入力してください。
第1ユニフォーム下	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第1ユニフォームの色を入力してください。
第1ユニフォームストッキング	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第1ユニフォームの色を入力してください。
第1ユニフォームゴールキーパーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第1ユニフォームの色を入力してください。
第2ユニフォーム上	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第2ユニフォームの色を入力してください。
第2ユニフォーム下	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第2ユニフォームの色を入力してください。
第2ユニフォームストッキング	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第2ユニフォームの色を入力してください。
第2ユニフォームゴールキーパーシャツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	第2ユニフォームの色を入力してください。

〔 7 〕 バレーボール競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、6人制種目とビーチバレーボール種目両方に参加できる。なお、同一種目で異なる種別に参加することはできない。
- (2) 同一種目の選手と監督の兼任はできない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3又は公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。

※参加申込みの際は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを添付すること。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4. 2～2011 (H23) . 4. 1
ビーチバレーボール 少年男子・少年女子	2008 (H20) . 4. 2～2011 (H23) . 4. 1

(2) 参加資格、所属都道府県

- ① 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。
- ② 選手は、6人制種目とビーチバレーボール種目の両方に参加できる。なお、同一種目で異なる種別に参加することはできない。
- ③ 参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。
- ④ 予選会（都道府県及びブロック）を通過し、本大会に代表として推薦された場合は、選手の追加・変更（競技者番号の変更含む）は認められない。

(3) 競技固有監督選手情報の確認

① 6人制

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
背番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	背番号（成年種別：1～14）（少年種別：1～12）を選択すること（1～99まで使用できる）
主将確認	任意	チェックボックス	チェック時の値「主将」	-	主将はチェックを入れること
身長	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5	整数にて記入
所属チーム名（選手のみ）	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	少年種別は学校名、成年種別は所属チーム名とする
MRS登録番号（メンバーID）	必須	テキスト	半角英数のみ	文字数 12	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

② ビーチバレー

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
背番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	背番号（少年種別：1～2）を選択すること（1～99まで使用できる）
主将確認	任意	チェックボックス	チェック時の値「主将」	-	主将はチェックを入れること
身長	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5	整数にて記入
所属チーム名(選手のみ)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	少年種別は学校名、成年種別は所属チーム名とする
MRS登録番号（メンバーID）	必須	テキスト	半角英数のみ	文字数 12	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
6人制 成年男子	1	14	10	150	1,068
6人制 成年女子	1	14	10	150	
6人制 少年男子	1	12	24	312	
6人制 少年女子	1	12	24	312	
ビーチバレーボール少年男子	1	2	24	72	
ビーチバレーボール少年女子	1	2	24	72	

ブロック名	6人制				ビーチバレーボール	
	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1	1	1
東北	1	1	3	3	3	3
関東	1	1	4	4	4	4
北信越	1	1	2	2	2	2
東海	1	1	2	2	2	2
近畿	1	1	3	3	3	3
中国	1	1	2	2	2	2
四国	1	1	2	2	2	2
九州	1	1	4	4	4	4
開催県	1	1	1	1	1	1
計	10	10	24	24	24	24

〔 8 〕 体操競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ 3（体操競技・新体操・トランポリン）、又は公認体操コーチ 4（体操競技・新体操）のいずれかの資格を有する者であること。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別		生 年 月 日	
成年男子	成年女子	2008（H20）．4．1 以前	
少年男子	競技	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1	【中 3 以上】
	新体操	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1	【中 3 以上】
少年女子	競技	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1	【中 3 以上】
	新体操	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1	【中 3 以上】
男子	女子	トランポリン	2012（H24）．4．1 以前
			【中 3 以上】

- (2) 参加資格、所属都道府県
競技種別等を重複して出場することはできない。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【競技成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
所属名称	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	勤務先・学校名と所属が異なる場合のみ入力すること。同一の場合は「―(ダッシュ)」を入力すること。（成年のみ）
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	—	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【競技少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
学校学年【競技】	必須	汎用プルダウン	「J3」「H1」「H2」「H3」「―」	—	中学3年は「J3」、高校1年は「H1」、高校2年は「H2」、高校3年は「H3」、生徒以外は「―」（横棒）を選択すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	—	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【新体操女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
新体操種目名	必須	汎用プルダウン	「フープ」「ボール」「クラブ」「リボン」「団体のみ」	-	-
学校学年【新体操】	必須	汎用プルダウン	「J3」「H1」「H2」「H3」「―」	-	中学3年は「J3」、高校1年は「H1」、高校2年は「H2」、高校3年は「H3」、生徒以外は「―」（横棒）を選択すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【新体操男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
新体操種目名	必須	汎用プルダウン	「スティック」「リング」「ロープ」「クラブ」「団体のみ」	-	-
学校学年【新体操】	必須	汎用プルダウン	「J3」「H1」「H2」「H3」「―」	-	中学3年は「J3」、高校1年は「H1」、高校2年は「H2」、高校3年は「H3」、生徒以外は「―」（横棒）を選択すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【トランポリン】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
所属名称	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	勤務先・学校名と所属が異なる場合のみ入力すること。同一の場合は「―（ダッシュ）」を入力すること。（成年のみ）
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

(4) 予備登録選手

- ① 新体操は2名まで登録可能。
- ② 選手数としてカウントしない。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別		監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	競技	1	5	11	66	661 ※上記の人数内で調整
成年女子	競技	1	5	10	60	
少年男子	競技	1	5	25	150	
	新体操	1	5	10	60	
少年女子	競技	1	5	25	150	
	新体操	1	5	23	138	
男子	トランポリン	1	1	10	30 - 39	
女子	トランポリン		1	10		

ブロック名	体操競技				新体操		トランポリン	
	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子	男子共通	女子共通
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1
東 北	1	1	3	3	1	3	1	1
関 東	1	1	4	4	1	4	1	1
北信越	1	1	2	3	1	2	1	1
東 海	1	1	2	2	1	2	1	1
近 畿	2	1	3	3	1	3	1	1
中 国	1	1	3	2	1	2	1	1
四 国	1	1	2	2	1	2	1	1
九 州	1	1	4	4	1	3	1	1
開催県	1	1	1	1	1	1	1	1
計	11	10	25	25	10	23	10	10

〔 9 〕 バスケットボール競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子において、選手と監督は兼任できる。(※選手の人数は最大12名とする。第79回大会の成年男子においては、選手と監督を兼任した場合、選手の人数を最大12名登録することができる。)
- (2) 監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づく J B A 公認 S 級コーチ、 J B A 公認 A 級コーチ (日本スポーツ協会公認コーチ 4)、 J B A 公認 B 級コーチ (日本スポーツ協会公認コーチ 3)、 J B A 公認 C 級コーチ (日本スポーツ協会公認コーチ 2 / 日本スポーツ協会公認コーチ 1) のいずれかを有するもの。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
所属チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	所属チーム名を記入してください。記載事項がない場合には「―」を入力すること。	―
JBA公認コーチ資格名	必須	汎用プルダウン	「JBA公認S級コーチ」 「JBA公認A級コーチ」 「JBA公認B級コーチ」 「JBA公認C級コーチ」	―	―	―
JBA公認コーチメンバーID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 9 最大文字数 9	―	9桁の数字が記載される。
備考	任意	テキスト	全角可	最大文字数 100	必要に応じて備考を入力してください。特になければ「なし」を入力してください。	―

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2009 (H21) . 12. 31以前
少年男子 少年女子	2010 (H22) . 1. 1 ~ 2012 (H24) . 4. 1 【高2の1月生まれ~中3まで】

- (2) 参加資格、所属都道府県

① 共通内容

ア 各都道府県協会の成年男子・女子、少年男子・女子のチームは、単独、補強、選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。

イ 選手(予備登録選手を含む)は、公益財団法人日本バスケットボール協会定款第51条に基づき制定された「 J B A 基本規定 第2節 登録 第101条〔選手登録の義務〕に定める登録選手が参加できる。

ウ 成年女子、少年男子、少年女子種別は12名まで選手(予備登録選手を含む)を登録すること。成年男子種別は11名まで選手(予備登録選手を含む)を登録すること。なお、本大会参加申込み時の選手(予備登録選手を含む)については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。

また、ブロック大会において予備登録選手と変更された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

エ 外国籍競技者の参加について、総則 5 (1) アに定める日本国籍を有しない者の参加については、以下のとおりとする。

(ア) 成年種別の選手の参加は1名までとする。

(イ) 成年種別は、早生まれを除く高校2年生及び高校3年生の選手を参加させることができる。

(ウ) 少年種別の選手の参加は2名までとし、オンコートは1名までとする。

(エ) 早生まれの高校2年生及び高校1年生、中学3年生の選手を参加させることができる。

(オ) 公益財団法人日本バスケットボール協会が別途定める「若年層(18歳未満)国際移籍申請」を

済ませている者とする（※但し中学校3年生は対象外）。なお、出場する可能性がある外国籍選手は必ずエントリー期限までに申請手続きを終えることとし、申請のない選手の出場は認められない。

② 成年男子 成年女子

- ア 早生まれを除く高校2年生及び高校3年生のみの編成は不可とする。
- イ 早生まれを除く高校2年生及び高校3年生の登録できる人数は、5名以内とする。
- ウ 早生まれを除く高校2年生及び高校3年生のオンコート的人数や出場を必須にするといった制限は加えない。
- エ 「大学の所在地」は、所属都道府県の条件には当てはまらない。従って「大学の所在地」を根拠とした都道府県よりの参加はできない。
- オ 成年男子・女子における、早生まれを除く高校2年生及び高校3年生の参加資格（所在地等）については、当該年4月1日時点での年齢が、成年・少年どちらの年齢域に属するかで判断する。（総則5(3) 選手の年齢基準に定める年齢による）

③ 少年男子 少年女子

- ア 中学3年生を含む2010年1月1日～2012年4月1日に生まれた者が出場できる。
- イ 登録選手は、合計12名とする。
- ウ 中学校3年生の出場は、1名以上が望ましい。

(3) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
ユニフォーム番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 1 最大文字数 3	背番号を入力ください。(半角入力)	「0」「00」及び「1」から「99」までとする。予備登録選手は「100」
主将確認	必須	汎用プルダウン	「主将」「-」	-	主将確認欄に「主将」を選択してください。それ以外の選手は「-」を選択してください。	-
身長(cm)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	小数点第1位を四捨五入して半角で入力してください。 (記入例) ○ 176cm × 175. 0 cm ⇒ ○ 175 cm × 175.64 cm ⇒ ○ 176 cm	-
所属チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	所属チーム名を記入してください。記載事項がない場合には「-」を入力すること。	-
チームID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	男子はT45から始まる10桁の半角英数字、女子はT46から始まる10桁の半角英数字。	-
メンバーID	必須	テキスト	全角可	最大文字数 9	監督はコーチ登録番号を、選手は競技者番号を入力すること。申請中の場合は、「申請中」と入力すること。	男子は5から始まる9桁の数字、女子は6から始まる9桁の数字。
備考	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	必要に応じて備考を入力してください。特になければ「なし」を入力してください。	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	12	16	208	1, 024
成年女子	1	11	16	192	
少年男子	1	12	24	312	
少年女子	1	12	24	312	

- ・ 成年男女において選手と監督は兼任できる。
- ・ 選手の人数は最大12名とする。（成年男子で監督が選手を兼任する場合は選手数が12名まで可能）
- ・ 予備登録選手は、選手数としてカウントしない。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	2	3	3
関 東	3	3	4	4
北信越	1	1	2	2
東 海	1	1	2	2
近 畿	2	2	3	3
中 国	1	1	2	2
四 国	1	1	2	2
九 州	3	3	4	4
開催県	1	1	1	1
計	16	16	24	24

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	例
ユニフォームの色：濃	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	紺
ユニフォームの色：淡	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	白

〔10〕レスリング競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) 2026年度（公財）日本レスリング協会に登録した者

2 監督

- (1) 監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 成年男子と少年男子との監督は兼任できない。ただし、成年男子の監督は、女子の監督を兼任する。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリングコーチ 1、公認レスリングコーチ 2、公認レスリングコーチ 3 又は公認レスリングコーチ 4 のいずれかの資格を有し、有効期限が更新されていること。

(4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
段位	必須	汎用プルダウン	「初」「二」「三」「四」「五」「六」「七」「八」「九」「十」	-	段位を選択して入力すること。	監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は3段以上
段位認定番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	半角で承認番号（数字 5 桁）を入力すること。「申請中の者」、「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	監督・選手は登録番号（JWFを除く数字・記号 8 桁）を半角数字で記入すること。 (例) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
監督担当種別	必須	汎用プルダウン	「成年監督」「少年監督」	-	-	-

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008（H20）．4．1 以前
女 子	2011（H23）．4．1 以前
少年男子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．12.31

(2) 参加資格、所属都道府県

- ① （公財）日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子・成年種別年齢女子は3段以上、少年男子及び少年種別年齢女子は初段以上）を有する者。
- ② 女子種別に参加する者は、2011年4月1日以前に生まれた者。
- ③ 少年男子に参加できる選手には、2011年4月2日から2011年12月31日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルレスリングのみとする。参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター」を受診し「治療中若しくは現存する外傷・障害・内科的疾患がない」ことを条件とする。

都道府県大会及び本大会に参加した選手は、大会終了後2週間以内に各大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票の提出をすること。

(3) 選手固有監督選手情報の確認

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
階級区分 成年	必須	汎用プル ダウン	「FS57kg」「FS65kg」 「FS74kg」「FS86kg」「FS97kg」 「FS125kg」 「GR60kg」「GR67kg」「GR77kg」 「GR87kg」「GR97kg」「GR130kg」	-	-	第78回大会より「フリー61kg」「グレコ72kg」を減らし、各スタイル6クラスとする
段位	必須	汎用プル ダウン	「初」「二」「三」「四」「五」 「六」「七」「八」「九」「十」	-	段位を選択して入力すること。	監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は3段以上
段位認定 番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	半角で承認番号(数字5桁)を入力すること。「申請中の者」、「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	監督・選手は登録番号(JWFを除く数字・記号8桁)を半角数字で記入すること。 (例) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同 意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
階級区分 少年	必須	汎用プル ダウン	「WW53kg」 「WW62kg」	-	-	-
段位	必須	汎用プル ダウン	「初」「二」「三」 「四」「五」「六」 「七」「八」「九」 「十」	-	段位を選択して入力すること。	監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は3段以上
段位認定 番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	半角で承認番号(数字5桁)を入力すること。「申請中の者」、「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	監督・選手は登録番号(JWFを除く数字・記号8桁)を半角数字で記入すること。 (例) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同 意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
階級区分 成年	必須	汎用プル ダウン	「FS51kg」「FS55kg」「FS60kg」 「FS65kg」「FS71kg」「FS80kg」 「FS92kg」「FS125kg」 「GR51kg」「GR55kg」「GR60kg」 「GR65kg」「GR71kg」「GR80kg」 「GR92kg」「GR125kg」	-	-	少年男子に参加できる選手には、2011年4月2日から2011年12月31日までの間に生まれた者とする。ただし、参加できる種目はフリースタイルレスリングのみとする。
段位	必須	汎用プル ダウン	「初」「二」「三」「四」「五」 「六」「七」「八」「九」「十」	-	段位を選択して入力すること。	監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上、女子は少年種別年齢に該当する者は初段以上、成年種別年齢に該当する者は3段以上
段位認定 番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	半角で承認番号(数字5桁)を入力すること。「申請中の者」、「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	監督・選手は登録番号(JWFを除く数字・記号8桁)を半角数字で記入すること。 (例) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 「正確に入力しない者」は認めない。	不明な点がある場合は、日本レスリング協会へ確認すること。
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同 意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

(4) チームの構成

① クラスの選定

男子種別の1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。ただし、成年男子においては、フリースタイルレスリング・グレコローマンレスリングともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。

(例) フリースタイルレスリング57kgに出場した場合、グレコローマンレスリング60kgに出場できない。

② スタイルの選択

男子種別の1チームの申込みが1名の場合は、フリースタイルレスリング又はグレコローマンレスリングとするが、2名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出場することができず、その選択は次の割合とする。

申込人員	男子フリー	男子グレコ	摘 要
2	1	1	
3	2～1	1～2	F-2、G-1かF-1、G-2
4	2	2	
5	3～2	2～3	F-3、G-2かF-2、G-3
6	4～2	2～4	F-4、G-2かF-2、G-4かF-3、G-3
7	4～3	3～4	F-4、G-3かF-3、G-4

申込人員	女子フリー	摘 要
1	1	53kg、62kgのいずれか1名

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	フリースタイルレスリング	1	5	47	329	705
	グレコローマンレスリング					
女 子	女子レスリング		1	47		
少年男子	フリースタイルレスリング	1	7	47	376	
	グレコローマンレスリング					

- ・ 予備登録選手は、選手数としてカウントしない。

〔11〕セーリング競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) (公財) 日本セーリング連盟の有効な2026年メンバー登録者であること。

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。(選手欄との整合性の確認)
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認セーリングコーチ3又は公認セーリングコーチ4の資格を有する者とする。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4. 2 ~ 2012 (H24) . 4. 1 【中3以上】

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 同一人の参加は、1都道府県の1種目に限る。
- ② 当該種別選手は、次の有資格者であること。

【成年男子・成年女子】

(公財) 日本セーリング連盟バッジテスト中級4級以上。
ただし、国スポウインドサーフィン級の選手は、(公財) 日本セーリング連盟ウインドサーフィン・バッジテスト8級。

【少年男子・少年女子】

(公財) 日本セーリング連盟バッジテスト初級5級以上。

＜バッジテスト区分＞

取得級	初級		中級		上級	
評価級 (ヨット)	6	5	4	3	2	1
ウインド番号	—		8		—	

- (3) 選手固有監督選手情報の確認

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
種目	必須	汎用プルダウン	「470級」「ILCA7級」 「国スポウインドサーフィン級」「セーリングスピリッツ級」 「ILCA6級」	—
バッジテスト取得級	必須	汎用プルダウン	「上級(1級・2級)」 「中級(3級・4級)」 「ウインドサーフィン8級」	日本セーリング連盟バッジテスト取得級を入力すること。
ドーピング検査同意書	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
種目	必須	汎用プルダウン	「420級」「ILCA6級」	—
バッジテスト取得級	必須	汎用プルダウン	「上級(1級・2級)」 「中級(3級・4級)」 「初級(5級)」	日本セーリング連盟バッジテスト取得級を入力すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種 別	種 目	1艇当りの 乗 員 数	艇数	監督	選手	参加 都道府県	計（人）
成年男子	4 7 0 級	2	1	1	2	47	703
	I L C A 7 級	1	1		1		
	国スポウインドサーフィン級	1	1		1		
成年女子	セーリングスピリッツ級	2	1		2		
	I L C A 6 級	1	1		1		
	国スポウインドサーフィン級	1	1		1		
少年男子	4 2 0 級	2	1	1	2		
	I L C A 6 級	1	1		1		
少年女子	4 2 0 級	2	1		2		
	I L C A 6 級	1	1		1		

- ・ 兼任監督は選手としてカウントし、実施要項の監督・選手数の合計を超えない。

〔12〕 ウェイトリフティング競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督については、成年男子・女子・少年男子種目別共通として1名推薦すること。選手との兼任はできない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格（コーチ1、コーチ2、コーチ3又はコーチ4）を有すること。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008（H20）．4．1以前
女 子	2011（H23）．4．1以前
少年男子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

(2) 選手固有監督選手情報の確認

【成年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
競技者登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手の登録番号を入力すること
階級（成年男子）	必須	汎用プルダウン	「60kg級」「65kg級」 「71kg級」「79kg級」 「88kg級」「94kg級」 「110kg級」 「+110kg級」	-	-
学年	任意	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	当該選手が学生の場合は学年を記入すること。例：2年→2
予選会選考記録（スナッチ）	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
予選会選考記録（ジャーク）	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
予選会選考記録（トータル）	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
競技者登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手の登録番号を入力すること
階級（女子）	必須	汎用プルダウン	「53kg級」「69kg級」 「+69kg級」	-	-

学年	任意	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	当該選手が学生の場合は学年を記入すること。例：2年→2
都道府県大会記録 (スナッチ)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、対象となる大会の記録を記載すること。
都道府県大会記録 (ジャーク)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、対象となる大会の記録を記載すること。
都道府県大会記録 (トータル)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、対象となる大会の記録を記載すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【少年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
競技者登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手の登録番号を入力すること
階級 (少年男子)	必須	汎用プルダウン	「56kg級」「60kg級」 「65kg級」「71kg級」 「79kg級」「88kg級」 「94kg級」 「+94kg級」	-	-
学年	任意	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	当該選手が学生の場合は学年を記入すること。例：2年→2
予選会選考記録 (スナッチ)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
予選会選考記録 (ジャーク)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
予選会選考記録 (トータル)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	記録を半角数字で入力すること。 予選会免除及びトップアスリート特例を使用する場合は、「免除」と記載すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子		2～4	47	139	357
女子		0～3	15～45	45	
少年男子		2～3	47	126	
成年男子・女子 少年男子 共通	1		47	47	

成年男子の参加人数

ブロック名	県出場枠	ブロック出場枠	
北海道	2名	2名	2名
東北	10名（2名×5県）	1位は2名、2～4位は1名	5名
関東	16名（2名×8県）	1～2位は2名、3～5位は1名	7名
北信越	10名（2名×5県）	1位は2名、2～3位は1名	4名
東海	8名（2名×4県）	1位は2名、2～3位は1名	4名
近畿	12名（2名×6県）	1位は2名、2～5位は1名	6名
中国	10名（2名×5県）	1位は2名、2～3位は1名	4名
四国	8名（2名×4県）	1位は2名、2～3位は1名	4名
九州	16名（2名×8県）	1～2位は2名、3～5位は1名	7名
開催県	2名	2名	2名
計	94名	45名	
合計	139名		

少年男子の参加人数

ブロック名	県出場枠	ブロック出場枠	
北海道	2名	1名	1名
東北	10名（2名×5県）	1～4位は1名	4名
関東	16名（2名×8県）	1～6位は1名	6名
北信越	10名（2名×5県）	1～3位は1名	3名
東海	8名（2名×4県）	1～2位は1名	2名
近畿	12名（2名×6県）	1～4位は1名	4名
中国	10名（2名×5県）	1～3位は1名	3名
四国	8名（2名×4県）	1～2位は1名	2名
九州	16名（2名×8県）	1～6位は1名	6名
開催県	2名	1名	1名
計	94名	32名	
合計	126名		

〔13〕 ハンドボール競技

1 監督・選手共通 全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ3又は公認ハンドボールコーチ4の資格を有する者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
個人登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	当該監督・選手の日本ハンドボール協会の登録番号を10桁（頭2文字MH+数字8桁）で記載する。アルファベットと数字は半角で記入すること。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	当該監督・選手の日本ハンドボール協会における登録チーム名を正確に入力すること。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別	生年月日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）. 4. 2～2011（H23）. 4. 1

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 原則として、（公財）日本ハンドボール協会に登録したチーム、チーム役員及び選手であること。
- ② ブロック大会の申込前に、（公財）日本ハンドボール協会へ国スポ登録を完了したチーム、チーム役員及び選手。
- ③ すべての種別のチーム構成は、単一又は2チーム以上の混成チームにしてもよい。

- (3) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
背番号	必須	汎用プルダウン	「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」「11」「12」	-	背番号1～12
身長	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	当該選手の身長を半角数字、整数で入力すること。
個人登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	当該監督・選手の日本ハンドボール協会の登録番号を10桁（頭2文字MH+数字8桁）で記載する。アルファベットと数字は半角で記入すること。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	当該監督・選手の日本ハンドボール協会における登録チーム名を正確に入力すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	12	19	247	910
成年女子	1	12	16	208	
少年男子	1	12	16	208	
少年女子	1	12	19	247	

- ・ 成年種別の兼任監督は選手としてカウントし、実施要項の選手数を超えない。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	2	2	2
関 東	4	3	3	4
北信越	1	1	1	1
東 海	2	2	2	2
近 畿	2	2	2	2
中 国	2	1	1	2
四 国	1	1	1	1
九 州	3	2	2	3
開催県	1	1	1	1
計	19	16	16	19

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
ユニフォームの色CP1上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	1着目の主たる色を入力すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。
ユニフォームの色CP1パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－
ユニフォームの色GK1上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	1着目の主たる色を入力すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。
ユニフォームの色GK1パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－
ユニフォームの色CP2上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	2着目の主たる色を入力すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。
ユニフォームの色CP2パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－
ユニフォームの色GK2上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	2着目の主たる色を入力すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。
ユニフォームの色GK2パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－
ユニフォームの色CP3上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	3着目がある場合は3着目の主たる色を記入すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。ただし、記載事項がない場合は「なし」と入力すること。
ユニフォームの色CP3パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－
ユニフォームの色GK3上着	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	3着目がある場合は3着目の主たる色を記入すること。2色以上使用の場合は、例えば「黄×緑」と入力すること。ただし、記載事項がない場合は「なし」と入力すること。
ユニフォームの色GK3パンツ	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	－

〔14〕 自転車競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督・スタッフ

- (1) 監督は1都道府県2名とし、いずれかの監督が2種別の監督を兼務する。
- (2) 男子A及び2007年12月31日以前に生まれた女子の選手は監督を兼務することができる。
監督が予備登録選手にあった場合は、「専任監督」となる。（選手欄との整合性の確認）
- (3) 監督は、2026年度有効の公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技コーチ1、公認自転車競技コーチ2、公認自転車競技コーチ3又は公認自転車競技コーチ4の資格を有する者とする。
- (4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	備考
スタッフ兼任	必須	汎用プルダウン	「兼任する」 「兼任しない」	監督は、2026年度有効の公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技コーチ1、公認自転車競技コーチ2、公認自転車競技コーチ3又は公認自転車競技コーチ4の資格を有する者とする。
選手兼任	必須	汎用プルダウン	「兼任する」 「兼任しない」	-

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
男子A	2007（H19）.12.31以前
男子B	2008（H20）.1.1～2009（H21）.12.31
女子	2009（H21）.12.31以前

- (2) 参加資格、所属都道府県

選手は、都道府県大会実施以前に、2026年度の（公財）日本自転車競技連盟の登録者規定により登録の手続きを完了した者とする。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【男子A・男子B】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件①	入力条件②	ヘルプ	例	備考
連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	0（ゼロ）を含む下7桁のみを半角数字で入力すること	-	必ず2026年JCF登録を完了させた上で入力する事。
ロードレース出場確認	必須	汎用プルダウン	「出場」 「欠場」	-	ロード・レースの申込は、ロード・レース項目欄において、「出場」または「欠場」をリストから選択すること。	-	男子A・男子B・女子ともに1都道府県2名以内とし、3名の参加選手の中からこれを選ぶ。
トラックレース個人種目出場確認	必須	汎用プルダウン	「KE」「SP」 「PR」「SC」 「欠場」	-	トラック・レース個人種目出場確認は、「KE（ケイリン）」、「SP（スプリント）」、「PR（ポイント・レース）」、「SC（スクラッチ・レース）」又は欠場から選択する。	-	トラック・レース個人種目の申込は、4種目の中から1種目を選択すること。男子A・男子B・女子とも1名1種目以内とする。
タイムトライアル出場確認	必須	汎用プルダウン	「出場」 「欠場」	-	「1kmタイムトライアル」に出場するかどうかを選択する。	-	男子A・男子B・女子ともに1都道府県1名以内とし、3名の参加選手の中からこれを選ぶ。1kmタイムトライアル出場の選手は、他のトラック競

							技個人種目1種目を兼ねることが出来る。
タイム	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	直近タイムを半角で秒以下3桁まで入力すること。(例:「〇分〇秒140」)該当する大会がない、或いは欠場の場合には「0 (ゼロ)」を入力すること。(例:「00」分「00」秒「00、大会名「―」、―」位)	1分23秒456	タイム欄には、直近のタイムが秒以下3桁以内で入力される。 ※SP・KEは200mのタイム、TT・SC・PRは1kmのタイム。 ※ポイントレースはタイムなし可
全国大会名と順位	必須	テキスト	全角可	最大文字数100	全国大会に出場していない場合は、「なし」と記載すること。	全日本アマ選手権1位	-
大会開催年月日	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-	-	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-	-

【女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	0 (ゼロ) を含む下7桁のみを半角数字で入力すること	-	必ず2026年JCF登録を完了させた上で入力する事。
ロードレース出場確認	必須	汎用プルダウン	「出場」 「欠場」	-	ロード・レースの申込は、ロード・レース項目欄において、「出場」または「欠場」をリストから選択すること。	-	男子A・男子B・女子ともに1都道府県2名以内とし、3名の参加選手の中からこれを選ぶ。
トラックレース個人種目出場確認	必須	汎用プルダウン	「KE」「SP」「PR」「SC」 「欠場」	-	トラック・レース個人種目出場確認は、「KE (ケイリン)」、「SP (スプリント)」、「PR (ポイント・レース)」、「SC (スクラッチ・レース)」又は欠場から選択する。	-	トラック・レース個人種目の申込は、4種目の中から1種目を選択すること。男子A・男子B・女子とも1名1種目以内とする。
タイムトライアル出場確認	必須	汎用プルダウン	「出場」 「欠場」	-	「1km タイムトライアル」に出場するかどうかを選択する。	-	男子A・男子B・女子ともに1都道府県1名以内とし、3名の参加選手の中からこれを選ぶ。1kmタイムトライアル出場の選手は、他のトラック競技個人種目1種目を兼ねることが出来る。
タイム	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	直近タイムを半角で秒以下3桁まで入力すること。(例:「〇分〇秒140」)該当する大会がない、或いは欠場の場合には「0 (ゼロ)」	1分23秒456	タイム欄には、直近のタイムが秒以下3桁以内で入力される。 ※SP・KEは200mのタイム、TT・SC・PRは1kmのタイム。 ※ポイントレースはタイムなし可

					を入力すること。 (例:「00」分「00」秒「00」、 大会名「一」、 「一」位)		
全国大会 名と順位	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	全国大会に出場していない場合は、「なし」と記載すること。	全日本アマ選手権1位	
大会開催 年月日	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-	-	-
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同意欄 含む	必須	チェック ボックス	チェック 時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ 大会ドーピング 検査同意書」に 署名され、18歳 未満の選手は親 権者同意欄にも 署名されている ことが確認でき た方は、チェック を入れること。	-	-

【予備登録選手】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
連盟登録 番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	0(ゼロ)を含む 7桁のみを半角 数字で入力する こと	-	必ず2026年JCF登録を完了 させた上で入力する事。
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同意欄 含む	必須	チェック ボックス	チェック時の 値 「確認済み」	-	「国民スポーツ 大会ドーピング 検査同意書」に 署名され、18歳 未満の選手は親 権者同意欄にも 署名されている ことが確認でき た方は、チェック を入れること。	-	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種 目		監督	スタッフ	選手		参加都道府県	合計(人)
男子A	トラック・ロード	ケイリン	2	<1>	3	3	47	517
		スプリント						
		ポイント・レース						
		スクラッチ・レース						
		1 km タイムトライアル						
		個人ロードレース						
男子B	トラック・ロード	ケイリン			3	3		
		スプリント						
		ポイント・レース						
		スクラッチ・レース						
		1 km タイムトライアル						
		個人ロードレース						
男子	トラック団体種目	4 km チーム・パーシュート			<6>	<4>		
		チームスプリント				<3>		
女	トラック・ロード	ケイリン						

子		スプリント							
		ポイント・レース							
		スクラッチ・レース							
		1 km タイムトライアル							
		個人ロードレース							
	トラック団体種目	チームスプリント							

- ・ 兼任監督は選手としてカウントし、実施要項の監督・選手数の合計を超えない。
- ・ 予備登録選手は、選手数としてカウントしない。

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
トラックレース/チーム・パーシュート出場確認(男子)	必須	汎用プルダウン	「出場」「欠場」	-	トラック・レース/チーム・パーシュートは、「出場」「欠場」を選択すること。タイムは、参加選手によるものを記載すること。	-	T Pは男子申込選手のうち4名出走とし、監督・選手受付時に出走選手を申し出ること。
4kmチーム・パーシュート直近のタイム	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	タイムは、秒以下3桁まで入力。(例：○分○秒「123」)男子A・男子Bのシートに同内容を入力すること。TPに欠場の場合には「00」分「00秒「00」と入力すること。	4分56秒789	タイムは大会・トレーニングを問いませんがベストタイムを記載してください。
トラックレース/チーム・スプリント出場確認(男子)	必須	汎用プルダウン	「出場」「欠場」	-	トラック・レース/チーム・スプリントは、「出場」「欠場」を選択すること。タイムは、参加選手によるものを記載すること。	-	T Sは男子申込選手のうち3名出走とし、監督・選手受付時に出走選手を申し出ること。
トラックレース/チーム・スプリント出場確認(女子)	必須	汎用プルダウン	「出場」「欠場」	-	トラック・レース/チーム・スプリントは、「出場」「欠場」を選択すること。タイムは、参加選手によるものを記載すること。	-	T Sは女子申込選手のうち2名出走とし、監督・選手受付時に出走選手を申し出ること。
チーム・スプリント直近のタイムと周長 (m)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	タイムは、秒以下3桁まで入力。(例：○分○秒「123」)男子A・男子B・女子のシートに同内容を入力すること。TSに欠場の場合には「00」分「00」秒「00」と入力すること。	1分23秒456 / 400m	タイムは大会・トレーニングを問いませんがベストタイムを記載してください。

〔15〕 ソフトテニス競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 各種別に監督を配置し、他種別と兼ねることはできない。
- (2) 監督は、選手を兼ねることができない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニスコーチ1、公認ソフトテニスコーチ2、公認ソフトテニスコーチ3又は公認ソフトテニスコーチ4の資格を有する者であること。
- (4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例
担当種別	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	-	成年男子、少年男子

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4. 2 ~ 2012 (H24) . 4. 1 【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
選手	必須	汎用プルダウン	「選手1」「選手2」 「選手3」「選手4」 「選手5」	選手1～5
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	5	24	144	648
成年女子	1	5	16	96	
少年男子	1	5	47	282	
少年女子	1	5	21	126	

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	3	2	5	3
関 東	4	2	8	4
北信越	2	2	5	2
東 海	2	1	4	2
近 畿	3	2	6	2
中 国	2	2	5	2
四 国	2	1	4	1
九 州	4	2	8	3
開催県	1	1	1	1
計	24	16	47	21

〔16〕卓球競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本卓球協会が認定する公認審判員以上の審判員資格を有する者で、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球コーチ2、公認卓球コーチ3又は公認卓球コーチ4のいずれかを満たす者とする。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
審判資格名	必須	汎用プルダウン	「名誉フェリ」 「公認フェリ」 「上級公認審判員」 「公認審判員」	-	保有している審判資格名をリストより選択すること
審判資格登録都道府県	必須	都道府県	「北海道」～「沖縄県」	-	-
審判資格登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5	審判登録番号を入力すること 左側当該審判資格登録都道府県を選択すること 右側当該審判資格登録番号（5桁以下の数字）を入力すること ※登録番号が5桁未満でも頭に「0」をつける必要はない

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）. 4. 2～2012（H24）. 4. 1 【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
所属名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	所属チームの名称（企業名、大学名、クラブ名 他）なお、「勤務先・学校名等」欄と同じ場合でも入力すること
2024年以降の全日本及び国際試合の実績	必須	テキスト	全角可	最大文字数 200	日本卓球協会主催及び後援の全国大会全種目のベスト16以上の実績・国際卓球連盟、アジア卓球連合の主催する大会に出場した名称等・記載事項がない場合は「なし」と入力
外国籍	必須	汎用プルダウン	「使用する」 「-」	-	外国籍の場合は「使用する」を選択すること
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	3	16	64	460
成年女子	1	3	32	128	
少年男子	1	3	47	188	
少年女子	1	3	20	80	

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	4	5	2
関 東	2	5	8	3
北信越	2	3	5	2
東 海	1	3	4	2
近 畿	2	4	6	2
中 国	2	3	5	2
四 国	1	3	4	2
九 州	2	5	8	3
開催県	1	1	1	1
計	16	32	47	20

〔17〕 軟式野球競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ 1、公認軟式野球コーチ 2、または公認軟式野球コーチ 3 又は公認軟式野球コーチ 4 の有資格者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
背番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	当該選手の背番号を半角で正確に記入すること	監督の背番号は「30」とする。 なお、兼任監督の場合は選手欄へも記載される。選手欄は、主将を最上部に記載し、以下、背番号の若い順に記載すること。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008（H20）．4．1 以前
	特例として、2008（H20）．4．2 以降に生まれた者も参加できる。 ただし、生徒は除く。

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されたチームであること。
- ② 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されていないチームは、公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人全日本軟式野球連盟の定めたスポーツ憲章及び公益財団法人全日本軟式野球連盟で取り決めた事項の遵守を承諾したチームであること。
- ③ 未登録チームについては、参加料のほかに参加申込書及び所定の承諾書を各都道府県第 1 次予選会主催者に提出することによって仮登録とみなす。
- ④ 連盟の登録に関係なく、選抜チームを編成することができる。ただし、選抜チーム以外に参加希望チームがある場合には予選会を行わなければならない。
- ⑤ 予選会を行って参加チームによる選抜編成は差支えない。
- ⑥ 各都道府県支部は、ブロック大会参加申込時に16名の選手（監督含む）登録の他に予備登録選手として9名まで登録することができる。

なお、本大会参加申込の際は、ブロック大会時に申込みを行った予備登録選手を含む25名の枠から16名（選手・監督含む）を申し込むこと。ただし、ブロック大会参加申込以降、選手の追加・変更は認めない。

- (3) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
背番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	当該選手の背番号を半角で正確に記入すること	監督の背番号は「30」とし、主将は「10番」とする。参加申込書の選手の記載順については、主将を最上部に記載し、以下、背番号の若い方から記載される。
位置	必須	汎用プルダウン	「投手」「捕手」「内野手」「外野手」	-	各選手の守備位置を、投手、捕手、内野手、外野手の順で記入すること。なお、主将は選手欄の最上部に記入し、主将にチェックを入れること	-

主将チェック	任意	チェックボックス	チェック時の値「主将」	-	主将はチェックすること	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督		選手	参加都道府県	小計
成年男子	専任	1	15	32	512
	兼任	(1)	16		

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
成年男子	1	3	5	4	3	4	3	2	6	1	32

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
チーム登録番号	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	各都道府県(軟式)野球連盟にチーム登録している番号を半角で記入すること加盟していない場合は「未加盟」と記入すること
チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 80	プログラムに記載するチーム名を記入すること

〔18〕 相撲競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) 監督及び選手は、（公財）日本相撲連盟会員登録規程に基づき、会員登録をしている者及び国スポ予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。
- (3) 参加種別は都道府県大会及び大会を通じて1種別とする。

2 監督

- (1) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認相撲コーチ1又は公認相撲コーチ2のいずれかの資格を有する者とする。
- (2) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
段位	必須	汎用プルダウン	「無」「初」「弐」「参」「四～九」	-	漢字又は漢数字で記載される。
連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5 最大文字数 6	登録番号を5桁又は6桁の半角で入力

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年男子	2008（H20）. 4. 2～2011（H23）. 4. 1

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

<成年>

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
順番 【成年男子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「中堅」「大将」	-	※先鋒/中堅等	成年男子 順番
段位	必須	汎用プルダウン	「無」「初」「弐」「参」「四～九」	-	漢字又は漢数字で記載される。	-
身長(cm)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	当該選手の身長を半角で入力（選手のみ） （小数点以下切り上げ）	-
体重(kg)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	当該選手の体重を半角で入力（選手のみ） （小数点以下切り上げ）	-
連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5 最大文字数 6	登録番号を5桁または6桁の半角で入力	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

<少年>

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
順番 【少年男子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「二陣」「中堅」「副将」「大将」	-	※先鋒/中堅等	少年男子 順番
段位	必須	汎用プルダウン	「無」「初」「弐」「参」「四～九」	-	漢字又は漢数字で記載される。	-
身長(cm)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	当該選手の身長を半角で入力（選手のみ） （小数点以下切り上げ）	-
体重(kg)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	当該選手の体重を半角で入力（選手のみ） （小数点以下切り上げ）	-
連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5 最大文字数 6	登録番号を5桁または6桁の半角で入力	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

(3) 予備登録選手

- ① 入力任意
- ② 選手としてカウントしない
- ③ 成年男子：2名、少年男子：2名

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	3	47	188	470
少年男子	1	5	47	282	

〔19〕馬術競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督及びホースマネージャーは、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督が予備登録選手にあった場合には「専任監督」とする。
- (3) ホースマネージャーが予備登録選手にあった場合には「専任ホースマネージャー」とする。
- (4) 専任ホースマネージャー
 - ① 所属都道府県の移動制限を受けない。
 - ② 「所属所在地」入力欄は、参加都道府県馬術連盟の所在地が記載される。
 - ③ 成年種目に、少年種別年齢の専任ホースマネージャー参加可能
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ1又は公認馬術コーチ3のいずれかの資格を有する者であること。
- (6) 競技固有監督選手情報の確認

【監督】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
日馬連会員No	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 5	3～5桁の登録Noを入力すること。
携帯電話	必須	テキスト	全角可	最大文字数 25	携帯電話を所持する場合は、必ず記入すること。監督、ホースマネージャーの内で、1名は確実に昼間連絡が取れる電話番号を記入すること。ただし、携帯番号欄に記載事項がない場合は「/（半角）」をそれぞれの欄に記入すること。例）「/」-「/」-「/」

【ホースマネージャー】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
連絡先住所	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	今大会所属となる参加都道府県馬連の所在地を記入すること。
連絡先TEL	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 20	-
携帯電話	必須	テキスト	全角可	最大文字数 25	携帯電話を所持する場合は、必ず記入すること。監督、ホースマネージャーの内で、1名は確実に昼間連絡が取れる電話番号を記入すること。ただし、携帯番号欄に記載事項がない場合は「/（半角）」をそれぞれの欄に記入すること。例）「/」-「/」-「/」

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年	2008（H20）. 4. 2～2012（H24）. 4. 1 【中3以上】

- (2) 選手は、ブロック大会の参加申込の時点で、公益社団法人日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、公益社団法人日本馬術連盟の会員であることのほか参加都道府県の馬術連盟会長が発行する技能証明書を公益社団法人日本馬術連盟会長宛に提出すること。
- (3) 参加馬は、公益社団法人日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加都道府県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (5) 本大会に出場する選手はブロック大会に必ず登録していること。予備登録の選手も同様である。

(6) 競技固有監督選手情報の報告

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
日馬連会員No	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 5	3～5桁の登録Noを入力すること。	-
騎乗者資格	必須	汎用プルダウン	「A級」「B級」「B級馬場限定」	-	騎乗者資格は、確認の上、「A級」「B級」「B級馬場限定」のうち該当する資格をプルダウンから選択すること。	-
出場種目名① 【成年】	必須	種目プルダウン	「標準障害飛越競技」 「スピードアンドハンディネス競技」 「国スポ総合馬術競技」 「トップスコア競技」 「馬場馬術競技」 「自由演技馬場馬術競技」	-	出場種目名①出場する種目をリストより選択して入力すること。	-
馬名①	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	日馬連に登録している通りに入力（ひら/カナ/漢字は全角、英数字は半角）すること。	出場種目名①馬名
日馬連登録No	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	5桁の登録Noを入力すること。	-
内国産登録	任意	チェックボックス	チェック時の値 「あり」	-	日馬連内国産登録のある馬はチェックすること。	-
出場種目名② 【成年】	任意	種目プルダウン	「標準障害飛越競技」 「スピードアンドハンディネス競技」 「国スポ総合馬術競技」 「トップスコア競技」 「馬場馬術競技」 「自由演技馬場馬術競技」	-	出場種目名②出場する種目をリストより選択して入力すること。1種目のみ出場の場合は、「使用しない」を選択すること。	-
馬名②	任意	テキスト	全角可	最大文字数 100	日馬連に登録している通りに入力（ひら/カナ/漢字は全角、英数字は半角）すること。	出場種目名②馬名
日馬連登録No	任意	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	5桁の登録Noを入力すること。	-
内国産登録	任意	チェックボックス	チェック時の値 「あり」	-	日馬連内国産登録のある馬はチェックすること。	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
日馬連会員No	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 3 最大文字数 5	3～5桁の登録Noを入力すること。	-
騎乗者資格	必須	汎用プルダウン	「A級」「B級」「B級馬場限定」「技能証明」	-	騎乗者資格は、確認の上、「A級」「B級」「B級馬場限定」「技能証明」のうち該当する資格をプルダウンから選択すること。	-
出場種目名①【少年】	必須	種目プルダウン	「標準障害飛越競技」「スピードアンドハンディネス競技」「国スポ総合馬術競技」「トップスコア競技」「馬場馬術競技」「自由演技馬場馬術競技」「リレー競技」「団体障害飛越競技」	-	出場種目名①出場する種目をリストより選択して入力すること。	少年男子 出場種目名①
馬名①	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	日馬連に登録している通りに入力（ひら/カナ/漢字は全角、英数字は半角）すること。	出場種目名①馬名
日馬連登録No	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	5桁の登録Noを入力すること。	-
内国産登録	任意	チェックボックス	チェック時の値「あり」	-	日馬連内国産登録のある馬はチェックすること。	-
出場種目名②【少年】	任意	種目プルダウン	「標準障害飛越競技」「スピードアンドハンディネス競技」「国スポ総合馬術競技」「トップスコア競技」「馬場馬術競技」「自由演技馬場馬術競技」「リレー競技」「団体障害飛越競技」	-	出場種目名②出場する種目をリストより選択して入力すること。1種目のみ出場の場合は、「使用しない」を選択すること。	少年男子 出場種目名②
馬名②	任意	テキスト	全角可	最大文字数 100	日馬連に登録している通りに入力（ひら/カナ/漢字は全角、英数字は半角）すること。	出場種目名②馬名
日馬連登録No	任意	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	5桁の登録Noを入力すること。	-
内国産登録	任意	チェックボックス	チェック時の値「あり」	-	日馬連内国産登録のある馬はチェックすること。	-
出場種目名③【少年】	任意	種目プルダウン	「標準障害飛越競技」「スピードアンドハンディネス競技」「国スポ総合馬術競技」「トップスコア競技」「馬場馬術競技」「自由演技馬場馬術競技」「リレー競技」「団体障害飛越競技」	-	出場種目名②出場する種目をリストより選択して入力すること。1種目のみ出場の場合は、「使用しない」を選択すること。	少年男子 出場種目名③
馬名③	任意	テキスト	全角可	最大文字数 100	日馬連に登録している通りに入力（ひら/カナ/漢字は全角、英数字は半角）すること。	出場種目名③馬名
日馬連登録No	任意	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	5桁の登録Noを入力すること。	-
内国産登録	任意	チェックボックス	チェック時の値「あり」	-	日馬連内国産登録のある馬はチェックすること。	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-
種別	出場種目					
成年男子	標準障害飛越競技、スピードアンドハンディネス競技、国スポ総合馬術競技、トップスコア競技、馬場馬術競技、自由演技馬場馬術競技					

成年女子	標準障害飛越競技、スピードアンドハンディネス競技、国スポ総合馬術競技、トップスコア競技、馬場馬術競技、自由演技馬場馬術競技
少年	標準障害飛越競技、スピードアンドハンディネス競技、リレー競技、国スポ総合馬術競技、トップスコア競技、馬場馬術競技、自由演技馬場馬術競技、団体障害飛越競技

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種 別	監 督	ホースマネージャー	選手数※	合 計（人）
成年男子	1×47 都道府県	1×47 都道府県	69	326
成年女子			69	
少年			94	

※ 監督若しくはホースマネージャーが選手を兼ねる場合の人数は、上記表の選手数には含まれていない。

5 参加馬匹数、各種目出場枠

ブロック名	選 手 数					選手合計	馬 匹 数		
	成年男子	成年女子	少年				個人	団体	計
			個人	団体	計				
北海道	3	3	2	2	4	10	7	1	8
東 北	7	7	8	2	10	24	17	1	18
関 東	11	11	12	2	14	36	25	2	27
北信越	7	7	8	2	10	24	17	1	18
東 海	6	6	6	2	8	20	14	1	15
近 畿	8	8	9	2	11	27	20	1	21
中 国	7	7	8	2	10	24	17	1	18
四 国	6	6	6	2	8	20	14	1	15
九 州	11	11	12	2	14	36	25	2	27
開催県	3	3	3	2	5	11	12	1	13
計	69	69	74	20	94	232	168	12	180

- ・ 選手実数は、監督、ホースマネージャーが選手を兼ねる場合に上記表の選手数から増える場合がある。
- ・ 参加都道府県は、3名3頭を予備人馬として登録することができる。
- ・ 選手は、「選手」と「予備登録選手」の両方でエントリーする場合がある（重複可）。

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
① ②・③以外の種目	1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	26 頭
② 馬場馬術競技	1	2	2	1	1	2	1	1	2	1	14 頭
③ 少年団体障害飛越競技	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12 チーム

〔20〕 フェンシング競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) 監督・選手は、都道府県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の会員登録を済ませた者とする。
- (3) 都道府県大会・ブロック大会とそれぞれ異なる種別への参加を認める。但し、選手・監督は都道府県大会に参加している者に限る。

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ1、公認フェンシングコーチ3又は公認フェンシングコーチ4のいずれかの資格を有していること。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1 【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	日本フェンシング協会の登録番号を8桁（F+7桁の数字）で記載する。数字は半角で記入すること。
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	3		47	141	339
成年女子	3		18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

- ・ 成年男女の監督は、選手を兼ねる（兼任監督）。兼任監督は、選手数としてカウントする。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	5	2	3	2
関 東	8	3	3	4
北信越	5	2	1	1
東 海	4	1	2	1
近 畿	6	2	2	3
中 国	5	2	2	1
四 国	4	1	1	2
九 州	8	3	2	2
開催県	1	1	1	1
計	47	18	18	18

〔21〕 柔道競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び女子(※女子は成年選手のみ)の監督は、選手を兼ねることができる。(選手欄との整合性の確認)
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3又は公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、A又はB指導員の資格を有する者。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
段位【監督】	必須	汎用プルダウン	「三」「四」「五」「六」「七」「八」「無」	-	リストより選択(監督・選手全員)直接入力不可	監督段位
全柔連メンバーID(9桁)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 9 最大文字数 9	9桁の全柔連メンバーIDを半角数字で記入(監督・選手全員)	-

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別	生年月日
成年選手	2008(H20)・4.1以前
少年選手	2008(H20)・4.2～2011(H23)・4.1

- (2) 選手の配列順序

位置	成年男子	女子	少年男子
先鋒	60kg以下	52kg以下(少年)	60kg以下
次鋒	60kg超～73kg以下	57kg以下(成年)	60kg超～73kg以下
中堅	73kg超～90kg以下	52kg超～63kg以下(少年)	73kg超～90kg以下
副将	90kg超	63kg超～78kg以下(少年)	90kg超～100kg以下
大将	無差別	無差別(成年)	無差別

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【成年男子、少年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
順番【男子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「次鋒」「中堅」「副将」「大将」	-	-	男子順番 ※先鋒/次鋒等
段位【男子】	必須	汎用プルダウン	「初」「二」「三」「四」「五」「六」「七」「八」「無」	-	リストより選択(監督・選手全員)直接入力不可	男子段位
身長 (選手のみ)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字で記入し、小数点以下は切り捨て(選手のみ)	-
体重 (選手のみ)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字で記入し、小数点以下は切り捨て(選手のみ)	(配列順序の 体重との整合 性の確認)
全柔連メンバーID(9桁)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 9 最大文字数 9	9桁の全柔連メンバーIDを半角数字で記入(監督・選手全員)	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
順番【女子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒(少年)」 「次鋒(少年)」 「次鋒(成年)」 「中堅(少年)」 「副将(少年)」 「大将(少年)」 「大将(成年)」	-	-	女子(共通) 順番 ※先鋒/次鋒等
段位【女子】	必須	汎用プルダウン	「女子初」「女子二」 「女子三」「女子四」 「女子五」「女子六」 「無」	-	リストより選択(監督・選手全員) 直接入力不可	女子段位
身長(選手のみ)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字で記入し、小数点以下は切り捨て(選手のみ)	-
体重(選手のみ)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字で記入し、小数点以下は切り捨て(選手のみ)	(配列順序の 体重との整合 性の確認)
全柔連メンバーID(9桁)	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 9 最大文字数 9	9桁の全柔連メンバーIDを半角数字で記入(監督・選手全員)	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別(種目)参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	5	47	282	522
女 子	1	5	22	132	
少年男子	1	5	18	108	

ブロック名	成年男子	女子	少年男子
北海道	1	1	1
東 北	5	2	2
関 東	8	5	4
北信越	5	1	1
東 海	4	2	1
近 畿	6	3	3
中 国	5	2	1
四 国	4	1	1
九 州	8	4	3
開催県	1	1	1
計	47	22	18

〔22〕 ソフトボール競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手登録をしたうえで兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ1、公認ソフトボールコーチ2、公認ソフトボールコーチ3又は公認ソフトボールコーチ4の有資格者でなければならない。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
ユニフォームナンバー	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	ユニフォームナンバーは半角数字で記入すること。	監督は「30」が記載される。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	日本ソフトボール協会における登録チーム名を正式名称で記入すること。ただし、登録チーム名欄に記載事項がない場合は「なし」と記入すること。	登録チーム名の確認。記載事項がない場合は「ー」が記載される。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
位置	必須	汎用プルダウン	「投手」「捕手」「一塁手」「二塁手」「三塁手」「遊撃手」「左翼手」「中堅手」「右翼手」	-	位置については、既に記入されている箇所以外は新たに位置を記入すること。	10人目以降の選手にも位置は記載される。
ユニフォームナンバー	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	ユニフォームナンバーは半角数字で記入すること。	主将は「10」、「1～99」までの数字。重複ナンバーの有無の確認。
登録チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	日本ソフトボール協会における登録チーム名を正式名称で記入すること。ただし、登録チーム名欄に記載事項がない場合は「なし」と記入すること。	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	12	13	169	715
成年女子	1	13	13	182	
少年男子	1	13	13	182	
少年女子	1	13	13	182	

- ・ 兼任監督は、選手としてカウントし、実施要項の選手数を超えない。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	1	1	2	2
関 東	2	1	2	2
北信越	1	1	1	1
東 海	1	1	1	1
近 畿	2	2	1	1
中 国	1	2	1	1
四 国	1	1	1	1
九 州	2	2	2	2
開催県	1	1	1	1
計	13	13	13	13

〔23〕 バドミントン競技

1 監督・選手共通 全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バドミントンコーチ1、公認バドミントンコーチ2、公認バドミントンコーチ3又は公認バドミントンコーチ4の有資格者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
協会会員登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	監督・選手は日本バドミントン協会会員登録証番号を半角数字で記入すること。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1 【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
主将確認	必須	汎用プルダウン	「主将」「－」	－	主将の選手は「主将」を選択すること。ただし、主将以外は「－」を選択すること。
協会会員登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 10 最大文字数 10	監督・選手は日本バドミントン協会会員登録証番号を半角数字で記入すること。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	－	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	3	16	64	444
成年女子	1	3	32	128	
少年男子	1	3	47	188	
少年女子	1	3	16	64	

- ・ 兼任監督は、選手としてカウントし、実施要項の選手数を超えない。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	4	5	2
関 東	2	6	8	2
北信越	2	3	5	2
東 海	1	2	4	1
近 畿	2	4	6	2
中 国	2	3	5	2
四 国	1	2	4	1
九 州	2	6	8	2
開催県	1	1	1	1
計	16	32	47	16

〔24〕 弓道競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認弓道コーチ 1、公認弓道コーチ 2 又は公認弓道コーチ 3 のいずれかの資格を有していること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
会員 I D	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	当該監督・選手の全日本弓道連盟における会員 I D を半角数字で記入すること。
称号	必須	汎用プルダウン	「錬士」「教士」「範士」「なし」	-	当該監督・選手の全日本弓道連盟における称号、及び段級位をリストより選んで記入すること。記載事項がない場合には「なし」を記入すること。 凡例：参級、弐段、錬士五段 etc
段	必須	汎用プルダウン	「初」「弐」「参」「四～十」「なし」	-	-
級	必須	汎用プルダウン	「五」「四」「三」「二」「一」「なし」	-	-

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4 . 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4 . 2 ～2011 (H23) . 4 . 1

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
会員 I D	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	当該監督・選手の全日本弓道連盟における会員 I D を半角数字で記入すること。
称号	必須	汎用プルダウン	「錬士」「教士」「範士」「なし」	-	当該監督・選手の全日本弓道連盟における称号、及び段級位をリストより選んで記入すること。記載事項がない場合には「なし」を記入すること。 凡例：参級、弐段、錬士五段 etc
段	必須	汎用プルダウン	「初」「弐」「参」「四～十」「なし」	-	-
級	必須	汎用プルダウン	「五」「四」「三」「二」「一」「なし」	-	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	56	3	24	72	314
成年女子		3	24	72	
少年男子		3	19	57	
少年女子		3	19	57	

〔監督配置数の調整方法〕

(1) ブロック配分

各ブロックの構成県数に1を加えた人数を各ブロックへ配分する。

(2) 配分方法

①基礎配分：ブロック大会を通過し本大会へ出場する都道府県に各1名を配分する。

②追加配分：本大会の出場種別数が4種別、3種別の出場県には、基礎配分に加え1名を配分する。
2種別、1種別出場県には基礎配分の1名のみ。

(3) 配分の調整

上記の配分方法により配分した監督数が、各ブロックへ配分された監督数から過不足が生じる場合は、本大会へ出場種別に応じて調整する。調整は、少年女子、少年男子、成年女子、成年男子の順に配分し、条件が同一の場合は抽選により決定する。

ブロック名	成年		少年	
	男子	女子	男子	女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	2	1	1
関 東	4	4	3	3
北信越	3	2	2	2
東 海	2	2	2	2
近 畿	3	3	2	2
中 国	2	3	2	2
四 国	2	2	2	2
九 州	4	4	3	3
開催県	1	1	1	1
計	24	24	19	19

〔25〕ライフル射撃競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) 大会に参加する監督・選手は、当該年度の(公社)日本ライフル射撃協会会員登録者であり、インテグリティ教育を受講済のこと。

2 監督

- (1) 各種別の監督は、選手を兼ねることはできない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ3又は公認ライフル射撃コーチ4のいずれかの資格を有するもので、かつ公益社団法人日本ライフル射撃協会認定B級コーチの資格を有するものとする。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
日本ライフル射撃協会登録ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手・監督の日本ライフル射撃協会における会員登録IDは半角英数字8ケタで入力すること
日本ライフル射撃協会認定B級コーチ資格	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	日本ライフル射撃協会認定B級コーチ資格者であることが確認できた方は、チェックを入れること。(日本ライフル射撃協会HPの「JRSF(NRAJ)認定コーチ一覧」でも確認できる)
日本ライフル射撃協会インテグリティ教育	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	インテグリティ教育を受講済であり、有効期限内であることが確認できた方は、チェックを入れること。(有効期限は受講した翌々年度末)

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4 . 1 以前
少年男子	A R 2008 (H20) . 4 . 2 ~ 2011 (H23) . 4 . 1
少年女子	B R 2008 (H20) . 4 . 2 ~ 2012 (H24) . 4 . 1 【中3以上】
	B P

- (2) 競技固有監督選手情報の報告

【成年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【成年男子】	必須	汎用プルダウン	「A : R3PM / B : RSM」 「C : RPRM」 「D : ARM / L : ARMT」 「E : APM」 「F : CFP / G : CFP30M」	-	AはBを、DはLを、FはGを兼ねるものとする。	成年男子種目(最新)
備考	必須	汎用プルダウン	「左」「一」	-	左射手の選手は、備考欄に「左」を選択すること。記載事項がない場合には、「一」を選択すること。	-
日本ライフル射撃協会登録ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手・監督の日本ライフル射撃協会における会員登録IDは半角英数字8ケタで入力すること	-
日本ライフル射撃協会インテグリティ教育	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	インテグリティ教育を受講済であり、有効期限内であることが確認できた方は、チェックを入れること。(有効期限は受講した翌々年度末)	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【成年女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【成年女子】	必須	汎用プルダウン	「H: R3PW/I: RPRW」「J: ARW/M: ARMT」「K: APW」	-	HiはIを、JはMを兼ねるものとする。	成年女子種目(最新)
備考	必須	汎用プルダウン	「左」「一」	-	左射手の選手は、備考欄に「左」を選択すること。記載事項がない場合には、「一」を選択すること。	-
日本ライフル射撃協会登録ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手・監督の日本ライフル射撃協会における会員登録IDは半角英数字8ケタで入力すること	-
日本ライフル射撃協会インテグリティ教育	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	インテグリティ教育を受講済みであり、有効期限内であることが確認できた方は、チェックを入れること。(有効期限は受講した翌々年度末)	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【少年男子】	必須	汎用プルダウン	「N: ARMJ/O: AR30MJ」「P: BRMJ/V: BRMTJ」「Q: BPMJ」	-	NはOを、PはVを兼ねるものとする。	少年男子種目(最新)
備考	必須	汎用プルダウン	「左」「一」	-	左射手の選手は、備考欄に「左」を選択すること。記載事項がない場合には、「一」を選択すること。	-
日本ライフル射撃協会登録ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手・監督の日本ライフル射撃協会における会員登録IDは半角英数字8ケタで入力してください	-
日本ライフル射撃協会インテグリティ教育	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	インテグリティ教育を受講済みであり、有効期限内であることが確認できた方は、チェックを入れること。(有効期限は受講した翌々年度末)	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年女子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【少年女子】	必須	汎用プルダウン	「R: ARWJ/S: AR30WJ」「T: BRWJ/W: BRMTJ」「U: BPWJ」	-	RはSを、TはWを兼ねるものとする。	少年女子種目(最新)
備考	必須	汎用プルダウン	「左」「一」	-	左射手の選手は、備考欄に「左」を選択すること。記載事項がない場合には、「一」を選択すること。	-
日本ライフル射撃協会登録ID	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	当該選手・監督の日本ライフル射撃協会における会員登録IDは半角英数字8ケタで入力すること	-
日本ライフル射撃協会インテグリティ教育	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	インテグリティ教育を受講済みであり、有効期限内であることが確認できた方は、チェックを入れること。(有効期限は受講した翌々年度末)	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

- ・ 種目：下記表中のとおり。

種別	種目（記号：略称）	正式種目名
成年男子	A：R3PM	50mライフル男子三姿勢競技
	B：RSM	50mライフル男子立射40発競技
	C：RPRM	50mライフル男子伏射60発競技
	D：ARM	10mエア・ライフル男子60発競技
	E：APM	10mエア・ピストル男子60発競技
	F：CFPM	25mセンター・ファイア・ピストル男子60発競技
	G：CFP30M	25mセンター・ファイア・ピストル男子30発競技
成年女子	H：R3PW	50mライフル女子三姿勢競技
	I：RPRW	50mライフル女子伏射60発競技
	J：ARW	10mエア・ライフル女子60発競技
	K：APW	10mエア・ピストル女子60発競技
MIX 成年	L：ARMT M：ARMT	10mエア・ライフルミックス競技
少年男子	N：ARMJ	10mエア・ライフル少年男子60発競技
	O：AR30MJ	10mエア・ライフル少年男子30発競技
	P：BRMJ	ビーム・ライフル少年男子60発競技
	Q：BPMJ	ビーム・ピストル少年男子60発競技
少年女子	R：ARWJ	10mエア・ライフル少年女子60発競技
	S：AR30WJ	10mエア・ライフル少年女子30発競技
	T：BRWJ	ビーム・ライフル少年女子60発競技
	U：BPWJ	ビーム・ピストル少年女子60発競技
MIX 少年	V：BRMTJ W：BRMTJ	ビーム・ライフル少年ミックス競技

・ トップアスリート特例措置対象者欄には、「使用する」又は「－」が記載される。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種目（略称）	監督	選手	参加都道府県	計
成年男子	50mライフル男子三姿勢競技（FR3X20）	1	1	22	428
	50mライフル男子立射 40 発競技（FR40）		1	22	
	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR）		1	24	
	10mエア・ライフル男子 60 発競技（AR60）		1	24	
	10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60）		1	47	
	25mセンター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60）		1	24	
	25mセンター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）		1	24	
成年女子	50mライフル女子三姿勢競技（R3X20）		1	47	
	50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR）		1	24	
	10mエア・ライフル女子 60 発競技（AR60W）		1	24	
	10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）		1	24	
MIX 成年	10mエア・ライフルミックス競技（ARMix）		(1) (1)	(12) (12)	
少年男子	10mエア・ライフル少年男子 60 発競技（AR60J）		1	24	
	10mエア・ライフル少年男子 30 発競技（AR30J）		1	47	
	ビーム・ライフル少年男子 60 発競技（BR60J）		1	16	
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）		1	24	
少年女子	10mエア・ライフル少年女子 60 発競技（AR60WJ）		1	22	
	10mエア・ライフル少年女子 30 発競技（AR30WJ）		1	16	
	ビーム・ライフル少年女子 60 発競技（BR60WJ）		1	24	
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）		1	24	
MIX 少年	ビーム・ライフル少年ミックス競技（BRMixJ）		(1) (1)	(12) (12)	

ブロック名	都道府県数	成年男子				成年女子		少年男子		少年女子		
		A B	C	D	E	H I	K	N O	Q	R S	T	U
		R3PM RSM	RPRM	ARM	APM	R3PW RPRW	APW	ARMJ AR30MJ	BPMJ	ARWJ AR 30WJ	BRWJ	BPWJ
北海道 東北	6	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3
関東	8	5	3	3	4	3	3	3	2	4	3	2
北信越	5	2	3	2	2	3	2	2	1	2	2	1
東海	4	2	1	2	2	2	2	2	1	3	1	1
近畿	6	3	3	3	2	2	3	3	3	2	2	2
中国	5	2	2	3	4	2	3	2	1	2	3	2
四国	4	1	1	3	2	2	3	3	1	3	1	2
九州	8	3	5	4	4	4	4	5	4	4	6	2
開催県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	47	22	22	24	24	22	24	24	16	24	22	16

〔26〕 剣道競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、選手が兼ねる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 少年男子及び少年女子については、監督を各1名とする。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認剣道コーチ1又は公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者。
- (4) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
段位	必須	汎用プルダウン	「初段」「二段」「三段」 「四段」「五段」「六段」 「七段」「八段」「無」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力
段位取得年月	必須	年月日	yyyy/mm/dd	段位を取得した年月を入力 記載事項がない場合には「0000/00/00」を入力

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別			生年月日
成年	男子	先鋒	2001（H13）. 4. 2～2008（H20）. 4. 1 【18歳～24歳】
		次鋒	1991（H3）. 4. 2～2001（H13）. 4. 1 【25歳～34歳】
		中堅	1981（S56）. 4. 2～1991（H3）. 4. 1 【35歳～44歳】
		副将	1971（S46）. 4. 2～1981（S56）. 4. 1 【45歳～54歳】
		大将	1971（S46）. 4. 1 以前 【55歳以上】
	女子	先鋒	1996（H8）. 4. 2～2008（H20）. 4. 1 【18歳～29歳】
		中堅	1986（S61）. 4. 2～1996（H8）. 4. 1 【30歳～39歳】
		大将	1986（S61）. 4. 1 以前 【40歳以上】
少年男女			2008（H20）. 4. 2～2011（H23）. 4. 1

- (2) 競技固有監督選手情報の確認

【成年男子・成年男子監督兼任選手】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ	備考
順番【成年男子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「次鋒」 「中堅」「副将」 「大将」	※先鋒/次鋒等	成年男子
段位	必須	汎用プルダウン	「初段」「二段」 「三段」「四段」 「五段」「六段」 「七段」「八段」 「無」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力	-
段位取得年月	必須	年月日	yyyy/mm/dd	段位を取得した年月を入力 記載事項がない場合には「0000/00/00」を入力	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【成年女子・成年女子監督兼任選手】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ	備考
順番【成年女子】	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「中堅」「大将」	※先鋒/次鋒等	成年女子
段位	必須	汎用プルダウン	「初段」「二段」「三段」「四段」「五段」「六段」「七段」「八段」「無」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力	-
段位取得年月	必須	年月日	yyyy/mm/dd	段位を取得した年月を入力 記載事項がない場合には「0000/00/00」を入力	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年男女選手及び監督】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ	備考
順番	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「次鋒」「中堅」「副将」「大将」	※先鋒/次鋒等	-
段位	必須	汎用プルダウン	「初段」「二段」「三段」「四段」「五段」「六段」「七段」「八段」「無」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力	-
段位取得年月	必須	年月日	yyyy/mm/dd	段位を取得した年月を入力 記載事項がない場合には「0000/00/00」を入力	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	5		47	235	475
成年女子	3		16	48	
少年男子	1	5	16	96	
少年女子	1	5	16	96	

- ・ 成年男子及び成年女子の監督は、兼任を義務づけているため選手数としてカウントする。

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東北	5	2	2	2
関東	8	3	3	3
北信越	5	1	1	1
東海	4	1	1	1
近畿	6	2	2	2
中国	5	1	1	1
四国	4	1	1	1
九州	8	3	3	3
開催県	1	1	1	1
計	47	16	16	16

〔27〕ラグビーフットボール競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子の監督は、監督が男子の場合選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 女子の監督は、監督が女子の場合選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (3) チームの監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ3〔（公財）日本ラグビーフットボール協会強化コーチ〕又は公認ラグビーフットボールコーチ4のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008（H20）．4．1 以前
女 子	2011（H23）．4．1 以前
少年男子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 少年男子：高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が人物、身体、学業など適当と認めたものとする。
- ② 女子：高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が人物、身体、学業など適当と認めたものとする。

- (3) 選手固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 2	成年男子の選手兼任監督は番号22	-
備考	任意	汎用プルダウン	「主将」	-	主将については、リストより「主将」を選択して入力してください。	主将 チェック
身長	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字・整数で入力	-
体重	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	半角数字・整数で入力	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	10	12	132	552
女 子	1	10	12	132	
少年男子	1	23	12	288	

- ・ 兼任監督は、選手数としてカウントする。

ブロック名	成年男子	女子	少年男子
北海道	1	1	1
東 北	1	1	1
関 東	1	1	1
北信越	1	1	1
東 海	1	1	1
近 畿	2	2	2
中 国	1	1	1
四 国	1	1	1
九 州	2	2	2
開催県	1	1	1
計	12	12	12

5 その他

競技チーム共通：競技固有項目

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
チーム名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	単独、補強及び選抜を問わずチーム名は都道府県名を冠する。（都道府県名が入っていればよい）

〔28〕 スポーツクライミング競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3又は公認スポーツクライミングコーチ4のいずれかの資格を有していなければならない。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
緊急連絡先 (氏名)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	保護者の氏名(又は親権者の氏名)	本人以外でないと不可
緊急連絡先 (郵便番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 50	-	郵便番号の確認。 ハイフンなし可。
緊急連絡先 (住所)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	保護者の住所(又は親権者の住所)	-
緊急連絡先 (Tel)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	確実に連絡の取れる番号携帯電話も可	-

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別	生年月日
成年男子 成年女子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008 (H20) . 4. 2 ~ 2012 (H24) . 4. 1 【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
識別	必須	汎用プルダウン	「選手1 (リーダー)」 「選手2」	-	-	-
ゼッケンNo. 都道府県	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2	都道府県番号を記入例; ××-1	都道府県番号(例: 鹿児島県は「46」)
ゼッケンNo. 番号	必須	汎用プルダウン	「-1」 「-2」	-	-	-
日山協登録 番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	8桁の日本山岳協会登録番号を 半角で入力すること。	-
緊急連絡先 (氏名)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	保護者の氏名(又は親権者の氏 名)	本人以外でないと 不可。
緊急連絡先 (郵便番号)	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 50	-	郵便番号の確認。 ハイフンなし可。
緊急連絡先 (住所)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	保護者の住所(又は親権者の住 所)	-
緊急連絡先 (Tel)	必須	テキスト	全角可	最大文字数 50	確実に連絡の取れる番号携帯電 話も可	-
ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同 意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング 検査同意書」に署名され、18歳 未満の選手は親権者同意欄にも 署名されていることが確認でき た方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	リード ボルダー	1	2	25	75	309
成年女子	リード ボルダー	1	2	26	78	
少年男子	リード ボルダー	1	2	26	78	
少年女子	リード ボルダー	1	2	26	78	

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	5	3	2	2
関 東	3	3	3	8
北信越	5	1	2	2
東 海	1	2	1	4
近 畿	2	6	2	3
中 国	2	5	2	1
四 国	2	1	4	1
九 州	3	3	8	3
開催県	1	1	1	1
計	25	26	26	26

〔29〕 カヌー競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年の監督は、選手を兼ねることができる。カヌースプリント種目とカヌースラローム種目・カヌーワイルドウォーター種目の監督を兼任することはできない。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌーコーチ1、公認カヌーコーチ2、公認カヌーコーチ3又は公認カヌーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
担当種目	必須	汎用プルダウン	「スプリント」 「スラローム・ワイルドウォーター」	-	-
日本カヌー連盟 会員登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	県協会番号及び登録番号を 半角で入力

3 選手

- (1) 生年月日の確認

	種 別	生 年 月 日
カヌースプリント	成年男子 成年女子	2008（H20）．4．1以前
	少年男子 少年女子	2008（H20）．4．2～2012（H24）．4．1【中3以上】
カヌースラローム カヌーワイルドウォーター	成年男子 成年女子	2012（H24）．4．1以前【中3以上】

※ 成年女子種別カナディアンシングル種目に参加できる選手は、中学3年生を含む2012(H24)年4月1日以前に生まれたものとする。

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員A登録者であること。
- ② 出場は1人1種目とし、各種目A・Bに出場することができる。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

【スプリント】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目名 【SP成年男子】	必須	種目プルダウン	「カヤックシングル」 「カナディアンシングル」	-	-	-
種目名 【SP成年女子】	必須	種目プルダウン	「カヤックシングル」 「カナディアンシングル」	-	-	SP成年女子
種目名 【SP少年男子】	必須	種目プルダウン	「カヤックシングル」 「カナディアンシングル」 「カヤックペア」 「カナディアンペア」	-	-	SP少年男子
種目名 【SP少年女子】	必須	種目プルダウン	「カヤックシングル」 「カヤックペア」	-	-	SP少年女子
日本カヌー連盟 会員登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	県協会番号及び登録番号を 半角で入力	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【スラローム、ワイルドウォーター】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目名 【SL & WW全選手 共通】	必須	種目プル ダウン	スラローム「カヤックシングル」 ワイルドウォーター「カヤック シングル」 スラローム「カナディアンシン グル」	-	-	SL & WW全 選手共通
日本カヌー連盟 会員登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	県協会番号及び登録番号を 半角で入力	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング 検査同意書」に署名され、18歳 未満の選手は親権者同意欄にも 署名されていることが確認でき た方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県

種 別		種 目	監督	選手	参加 都道府県	小計	合計
スプリント	成年男子	K-1（カヤックシングル）	1	1	24	323	453
		C-1（カナディアンシングル）		1	24		
	成年女子	K-1（カヤックシングル）		1	19		
		C-1（カナディアンシングル）		1	10		
	少年男子	K-1（カヤックシングル）		1	29		
		K-2（カヤックペア）		2	12		
		K-4（カヤックフォア）		4	12		
		C-1（カナディアンシングル）		1	26		
		C-2（カナディアンペア）		2	12		
	少年女子	K-1（カヤックシングル）		1	24		
		K-2（カヤックペア）		2	12		
スラローム ワイルド ウォーター	成年男子	K-1（スラロームカヤックシングル）	1	1	24	130	
		C-1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K-1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		
	成年女子	K-1（スラロームカヤックシングル）		1	19		
		C-1（スラロームカナディアンシングル）		1	10		
		K-1（ワイルドウォーターカヤックシングル）		1	10		

- ・ カヌースプリント、カヌースラローム・カヌーワイルドウォーターにおける各都道府県のブロック大会通過種目による監督数の変動に伴い、小計・合計数も変更となる。

種 別		種 目	ブロックごとの本大会出場数割当										合計
			北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	
スプリント	成年男子	K-1（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
		C-1（カナディアンシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
	成年女子	K-1（カヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19
		C-1（カナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	少年男子	K-1（カヤックシングル）	1	3	5	3	2	4	3	2	5	1	29
		K-2（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		K-4（カヤックフォア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
		C-1（カナディアンシングル）	1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	26
		C-2（カナディアンペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
	少年女子	K-1（カヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
		K-2（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	12
スラローム ワイルド ウォーター	成年男子	K-1（スラロームカヤックシングル）	1	2	4	2	2	3	3	2	4	1	24
		C-1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
		K-1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	成年女子	K-1（スラロームカヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19
		C-1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
		K-1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

〔30〕アーチェリー競技

1 監督・選手共通

- (1) 全競技共通項目
- (2) 参加選手及び監督は、本年度の全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者。（監督はバッジを除く）

2 監督

- (1) 監督は、1都道府県2名以内。参加都道府県に必ず各1名を配置し、52名から差し引いて得られた人数を次のアからカの順で、該当都道府県に対し各1名を上限に配置する。
 ア 少年男子・少年女子・成年男子・成年女子の全種別に参加する都道府県
 イ 少年男子と少年女子の両種別と成年男子・成年女子のいずれかに参加する都道府県
 ウ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県
 エ 成年男子と成年女子のいずれにも参加せず、少年男子と少年女子の両種別に参加する都道府県
 オ 少年男子と少年女子のいずれかと成年男子と成年女子のいずれかに参加する都道府県
 カ 少年男子と少年女子のいずれにも参加せず、成年男子と成年女子の両種別に参加する都道府県
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリーコーチ1、公認アーチェリーコーチ2、公認アーチェリーコーチ3又は公認アーチェリーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。

(3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
全日本アーチェリー連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	英数字はすべて半角で入力

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）. 4. 2～2012（H24）. 4. 1 【中3以上】

(2) 参加資格

- ① 「A・J・A・Fターゲットスターバッジ」の資格を取得している者。
- ② 各予選の結果、代表として選抜された競技者をもってチームを編成しなければならない。

(3) 競技固有監督選手情報の報告

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
全日本アーチェリー連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 8 最大文字数 8	英数字はすべて半角で入力	-
A・J・A・Fターゲットスターバッジの名称	必須	汎用プルダウン	「パープル」「ホワイト」「レッド」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」「70mパープル」「70mゴールド」「70mレッド」「70mブルー」「70mブラック」「70mホワイト」「グリーン」	-	パープル・ホワイト・レッド・ゴールド・シルバー・ブロンズ・ブルー・ブラック・グリーンからバッジ名称を入力	-
ターゲットスターバッジの番号	必須	テキスト	全角可	最大文字数 20	バッジ番号を入力。申請中の者は申請月日を入力	発行順につけられる「A」若しくは「R」+「5桁以内の数字」
備考	必須	汎用プルダウン	「車椅子」「-」	-	車椅子使用選手は、「車椅子」を選択すること。（矢取り代行者は各都道府県にて準備すること。）	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	52名 1 都道府県 2 名以内	3	24	72	280
成年女子		3	24	72	
少年男子		3	14	42	
少年女子		3	14	42	

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	2	2	2	2
関 東	4	4	2	2
北信越	3	2	1	1
東 海	2	2	1	1
近 畿	3	3	2	2
中 国	2	3	1	1
四 国	2	2	1	1
九 州	4	4	2	2
開催県	1	1	1	1
計	24	24	14	14

〔31〕 空手道競技

1 監督・選手共通 全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、（公財）全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ3又は公認空手道コーチ4のいずれかの資格を有する者とする。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
全空連公認組手審判員資格	必須	汎用プルダウン	「全国」「地区」	-	「全国」もしくは「地区」を入力
有効期限	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-
全空連登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	登録番号を半角数字で入力。 登録番号が7桁に満たない場合は頭に「0」を加え、7桁に統一して記載すること。
有効期限	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前
少年男子 少年女子	2008（H20）. 4. 2～2011（H23）. 4. 1

(2) 競技固有監督選手情報の報告

【成年男子】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【成年男子】	必須	汎用プルダウン	「組手軽量級」 「組手中量級」 「組手重量級」 「形のみ出場」	-	-	成年男子種目
「形」出場確認	必須	汎用プルダウン	「「形」 出場」 「「形」 不出場」	-	「組手」軽量級に出場し、かつ、「形」にも出場する場合は、プルダウンリストより「形」出場を選択してください。	-
全空連公認段	必須	汎用プルダウン	1～8	-	当該選手の保有段位をリストより選択して入力すること	-
全空連公認段取得年月日	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	少年段位は認められませんので、一般段位の取得年月日を記載すること。	-
全空連公認段取得団体名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	都道府県空手道連盟又は、競技団体、協力団体名を記載すること。	-
全空連登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	登録番号を半角数字で入力。 登録番号が7桁に満たない場合は頭に「0」を加え、7桁に統一して記載すること。	成年選手は「0から始まる7桁の番号」及び「9から始まる7桁の番号」、少年選手は「0から始まる7桁の番号」
有効期限	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-	-
体重	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 5	小数点第1位まで入力すること。 出場する階級に適した体重を記載すること。	組手軽量級（65Kgに満たない体重）、組手中量級（65Kgから75Kgまでの体重）、組手重量級（75Kgを超える体重）（「形のみ出場」でも記載される）
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【成年女子、少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目【成年女子、少年共通】	必須	汎用プルダウン	「組手」 「形のみ出場」	-	-	成年女子、少年共通
「形」出場確認	必須	汎用プルダウン	「「形」出場」 「「形」不出場」	-	「組手」軽量級に出場し、かつ、「形」にも出場する場合は、プルダウンリストより「形」出場を選択してください。	-
全空連公認段	必須	汎用プルダウン	1～8	-	当該選手の保有段位をリストより選択して入力すること	-
全空連公認段 取得年月日	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	少年段位は認められないので、一般段位の取得年月日を記載すること。	-
全空連公認段 取得団体名	必須	テキスト	全角可	最大文字数 60	都道府県空手道連盟又は、競技団体、協力団体名を記載すること。	-
全空連登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	登録番号を半角数字で入力。 登録番号が7桁に満たない場合は頭に「0」を加え、7桁に統一して記載すること。	成年選手は「0から始まる7桁の番号」及び「9から始まる7桁の番号」、少年選手は「0から始まる7桁の番号」
有効期限	必須	年月日	yyyy/mm/dd	-	-	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名捺印され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名捺印されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	組手（個人、団体）	1	3	47	172以内	414以内
	形		1	31以内		
成年女子	組手（個人、団体）		1	47	78以内	
	形		1	31以内		
少年男子	組手（個人、団体）		1	47	78以内	
	形		1	31以内		
少年女子	組手（個人、団体）		1	47	78以内	
	形		1	31以内		

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック 自由選択	登録会員数 上位自由選択
北海道	1	1	1	1		
東北	2	2	2	2	1	
関東	2	2	2	2	1	1
北信越	2	2	2	2	1	1
東海	2	2	2	2	1	1
近畿	2	2	2	2	1	1
中国	2	2	2	2	1	
四国	2	2	2	2	1	
九州	2	2	2	2	1	1
開催県	1	1	1	1		
計	18	18	18	18	8	5

〔32〕 銃剣道競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子においては、選手のうち1名が監督を兼任する。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道コーチ1又は公認銃剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
称号	必須	汎用プルダウン	「錬士」「教士」「範士」「一」	-
段位【成年】	必須	汎用プルダウン	「一」「初段」「二段～九段」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力
登録の有無	必須	汎用プルダウン	「有」「無」	-

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008 (H20) . 4. 1 以前
少年男子	2008 (H20) . 4. 2 ～2011 (H23) . 4. 1

(2) 競技固有監督選手情報の報告

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
順番 ※先鋒/中堅等	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「中堅」「大将」「補欠」	-
称号	必須	汎用プルダウン	「錬士」「教士」「範士」「一」	-
段位【成年】	必須	汎用プルダウン	「一」「初段」「二段～九段」	所持段位を入力(称号は不要)記載事項がない場合には「無」を入力
登録の有無	必須	汎用プルダウン	「有」「無」	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	ヘルプ
順番 ※先鋒/中堅等	必須	汎用プルダウン	「先鋒」「中堅」「大将」「補欠」	-
称号	必須	汎用プルダウン	「錬士」「教士」「範士」「一」	-
段位【少年】	必須	汎用プルダウン	「一」「初段」「二段～三段」	-
登録の有無	必須	汎用プルダウン	「有」「無」	-
ドーピング検査 同意書 ※18歳未満は親 権者同意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の値 「確認済み」	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	3		47	141	193
少年男子	1	3	13	52	

- ・ 成年男子監督は、兼任を義務づけているため選手としてカウントする。

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
少年男子	1	2	2	1	1	1	1	1	2	1	13

〔33〕 クレー射撃競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、都道府県1名とし、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認クレー射撃コーチ1の資格を有する者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
種別	必須	種目プルダウン	-	-	種目の記入間違いがないようご注意ください。	-	-

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種別	生年月日
トラップ スキート	2008（H20）. 4. 1 以前

- (2) 参加資格

- ①鉄砲所持許可証及び火薬類譲受許可証を有するものであること。
- ②（公社）日本クレー射撃協会に個人登録している者。
- ③何らかの事由により（公社）日本クレー射撃協会規定及び国スポ委員会規程に抵触した場合、競技会へ参加することができない。

- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
種別	必須	種目プルダウン	トラップ スキート	-	種目の記入間違いがないよう御留意ください。
射順	必須	汎用プルダウン	1～2	-	指定された射順に従って抽選を行います。抽選後の射順の入替は認められません。
登録番号	必須	テキスト	最小文字数5（半角英数のみ）	最大文字数5（半角英数のみ）	協会登録の会員番号を半角5桁で御記入ください。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別及び参加人数

種別	監督	選手	参加都道府県	合計
トラップ	1	2	47	235
スキート		2	47	

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
代表チーム数	1	5	8	5	4	6	5	4	8	1	47

[34] なぎなた競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督は、各都道府県1名とし、選手を兼ねることができない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ1、公認なぎなたコーチ2、公認なぎなたコーチ3又は公認なぎなたコーチ4のいずれかの資格を有する者とする。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
称号及び段・級位	必須	汎用プルダウン	「範士」「教士」「錬士」「五段～二段」「初段」「1級～10級」「無級」	-	国スポ開催年7月31日現在の資格をリストから選択して入力すること
都道府県連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	【監督・選手全員】 都道府県連盟の登録番号（半角数字）を入力すること。全日本学生連盟に登録している大学生は、学連登録番号（半角数字）を入力のこと。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年女子	2008（H20）．4．1以前
少年女子	2008（H20）．4．2～2011（H23）．4．1

- (2) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
試合競技	必須	汎用プルダウン	「大将」「中堅」「先鋒」「―」	-	試合順をNo1は大将、No2は中堅、No3は先鋒とし入力する 試合競技に参加しない場合は「―」を選択すること
称号及び段・級位	必須	汎用プルダウン	「範士」「教士」「錬士」「五段～二段」「初段」「1級～10級」「無級」	-	国スポ開催年7月31日現在の資格をリストから選択して入力すること
演技競技	必須	汎用プルダウン	「しかけ」「応じ」「―」	-	演技競技に出場する選手は「しかけ」又は「応じ」のどちらかを入力すること。ただし、演技競技に出場しない場合は「―（横棒）」を入力すること。 演技競技のみ出場の場合は、No1しかけ、No2応じとし入力すること。
都道府県連盟登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 7 最大文字数 7	【監督・選手全員】 都道府県連盟の登録番号（半角数字）を入力すること。全日本学生連盟に登録している大学生は、学連登録番号（半角数字）を入力のこと。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別・種目		監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年女子		1	3	47	188	314
少年女子	演技・試合		3	32	96	
	演技のみ		2	15	30	

ブロック名	成年女子	少年女子	
		演技	試合
北海道	1	1	1
東 北	5	5	4
関 東	8	8	5
北信越	5	5	3
東 海	4	4	3
近 畿	6	6	4
中 国	5	5	3
四 国	4	4	3
九 州	8	8	5
開催県	1	1	1
計	47	47	32

〔35〕 ボウリング競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 成年男子及び成年女子の監督は、同種別の選手を兼ねることができる。（選手欄との整合性の確認）
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1、公認ボウリングコーチ2、公認ボウリングコーチ3又は公認ボウリングコーチ4のいずれかの資格を有する者とする。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）.4.1以前
少年男子 少年女子	2008（H20）.4.2～2012（H24）.4.1【中3以上】

- (2) 競技固有監督選手情報の確認

【成年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
4人団体戦投球順	必須	汎用プルダウン	1、2、3、4	-	4人団体戦の投球順をリストより選択すること	-
2人団体戦投球順	必須	汎用プルダウン	A1、A2、B1、B2	-	2人団体戦の投球順をリストより選択すること	-
J B 登録番号_都道府県コード（成年）	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2	当該選手の所属する都道府県コード 又は学生連合においては地区学連コードを2桁の半角数字で入力すること	-
J B 登録番号_区分（成年）	必須	汎用プルダウン	A、B、C、U	-	当該選手の会員区分	正会員「A」、 普通会員「B」、 実業団会員「C」、 学生連合会員「U」
J B 登録番号_会員No.	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	当該選手の5桁の会員番号を半角数字で入力すること	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

【少年】

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
種目・種別	必須	汎用プルダウン	「団体戦（第1投球者）及び個人戦」 「団体戦（第2投球者）及び個人戦」	-	団体戦の投球順をリストより選択すること	-
J B 登録番号_都道府県コード（少年）	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 2 最大文字数 2	当該選手の所属する都道府県コードを2桁の半角数字で入力すること	-
J B 登録番号_区分（少年）	必須	汎用プルダウン	H、J	-	当該選手の会員区分	高等学校登録会員「H」、ジュニア会員「J」いずれかが記載される。
J B 登録番号_会員No.	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 5 最大文字数 5	当該選手の5桁の会員番号を半角数字で入力すること	-
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	種目	種目数	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	個人戦	1	1	4	25	125	400
	団体戦（2人）	1					
	団体戦（4人）	1					
成年女子	個人戦	1	1	4	25	125	
	団体戦（2人）	1					
	団体戦（4人）	1					
少年男子	個人戦	1	1	2	25	75	
	団体戦	1					
少年女子	個人戦	1	1	2	25	75	
	団体戦	1					

ブロック名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1	1
東 北	3	3	3	3
関 東	4	4	4	4
北信越	3	3	3	3
東 海	2	2	2	2
近 畿	3	3	3	3
中 国	2	2	2	2
四 国	2	2	2	2
九 州	4	4	4	4
開催県	1	1	1	1
計	25	25	25	25

〔36〕 ゴルフ競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督の選手兼任不可。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ 1、公認ゴルフ教師又は公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。
アマチュアは、公益財団法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者であること。
- (3) 競技固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
担当種別	必須	汎用プルダウン	「成年男子」 「女子」 「少年男子」	-	-	-
本人現住所郵便番号	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	-	-
本人現住所	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	本人の住所を入力。都道府県名も必ず入力すること。	都道府県名から番地まで、出場県や所属所在地との整合性の確認 ※ゴルフ場利用税免税手続きのため番地まで必要となる。
Glid No.	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	6桁の登録番号を必ず半角数字で入力すること。7桁以上の方は「000000」を入力。	※プロの場合は、「0」を6桁記入する。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子	2008 (H20) . 4. 1 以前
女 子	2012 (H24) . 4. 1 以前【中3以上】
少年男子	2008 (H20) . 4. 2～2012 (H24) . 4. 1 【中3以上】

- (2) 参加資格、所属都道府県

- ① 選手は、公益財団法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者（アマチュア）であること。
- ② 女子選手3名の内、1名以上は少年種別年齢域の選手とする。

- (3) 選手固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	備考
選手	必須	汎用プルダウン	選 手 A 選 手 B 選 手 C	-	プルダウンリストから「選手A」、「選手B」、「選手C」のいずれか該当するグループを選択して入力してください。	※選手A、選手B等
Glid No.	必須	テキスト	半角英数のみ	最小文字数 6 最大文字数 6	6桁の登録番号を必ず半角数字で入力すること。7桁以上の方は「000000」を入力。	-
本人現住所郵便番号	必須	テキスト	全角可	最大文字数 15	-	-
本人現住所	必須	テキスト	全角可	最大文字数 100	本人の住所を入力。都道府県名も必ず入力すること。	都道府県名から番地まで、出場県や所属所在地との整合性の確認。※ゴルフ場利用税免税手続きのため番地まで必要となる。

ドーピング 検査同意書 ※18歳未満 は親権者同 意欄含む	必須	チェック ボックス	チェック時の 値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ド ーピング検査同意書」に 署名され、18歳未満の選 手は親権者同意欄にも 署名されていることが 確認できた方は、チェッ クを入れること。	-
---	----	--------------	-----------------------	---	--	---

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	3	47	329	441
女 子		3	47		
少年男子	1	3	28	112	

ブロック名	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	合計
少年男子	1	3	5	3	2	3	3	2	5	1	28

〔37〕 トライアスロン競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 監督

- (1) 監督、選手の兼任はできない。
- (2) 監督は（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロンコーチ1若しくはコーチ3の資格を有する者とする。

3 選手

- (1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
成年男子 成年女子	2008（H20）. 4. 1 以前

- (2) 参加資格、所属都道府県

選手は、都道府県大会等の実施以前に、2026年度の（公社）日本トライアスロン連合の会員登録の手続きを完了した者とする。

- (3) 選手固有監督選手情報の確認

項目名	必須/ 任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ	例	備考
日本トライアスロン連合 登録番号	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 20	日本トライアスロン連合登録番号を入力してください。	成年は 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇 (□□) 大学生は U〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇〇 (□□)	10桁の会員番号及び2桁のチェックコードが記載される。
ドーピング検査同意書 ※18歳未満は親権者同意欄含む	必須	チェックボックス	チェック時の値 「確認済み」	-	「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」に署名され、18歳未満の選手は親権者同意欄にも署名されていることが確認できた方は、チェックを入れること。	-	-

- (4) 予備登録選手（各種別・男女各1名以内）

選手数としてカウントしない。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	1	2	47	141	282
成年女子	1	2	47	141	

〔特 1〕 高等学校野球競技

1 監督・選手共通

全競技共通項目

2 責任教師・監督

責任教師 1 名、監督 1 名とする。

※責任教師は、参加申込書の共通項目「監督・選手」欄では「追加枠」として記載。

3 選手

(1) 生年月日の確認

種 別	生 年 月 日
硬 式	2008 (H20) . 4 . 2 ~ 2011 (H23) . 4 . 1
軟 式	

(2) 日本高等学校野球連盟の2025年度大会参加者資格規定第 5 条第 2 項又は第 7 項で認められた年齢超過選手は、総則 5-(3)の年齢基準の制限にかかわらず、特例として出場することができる。

硬式・軟式	2007 (H19) . 4 . 2 ~ 2008 (H20) . 4 . 1 【19歳可能】
-------	---

※ 2026年度大会参加者資格規定第 5 条抜粋

- 第 2 項 令和 8 年 4 月 2 日現在で満 18 歳（平成 20 年＝2008 年 4 月 2 日以降の出生者）以下のもの。
ただし、本条(5)、(7)項で参加資格を認められたものは満 19 歳（平成 19 年＝2007 年 4 月 2 日以降の出生者）以下でもよい。
- 第 5 項 参加選手は、高等学校在籍 3 年以下のもの。
〔注〕この在籍 3 年とは、あらゆる高等学校又は高等学校に準ずる学校に計 3 年間在学するという意味である。例えば、第 1 学年に入学し、1 年生のとき中途退学して翌年改めて第 1 学年に入学しなおした時は、在籍 2 年目と見なす。
従って、その生徒は第 1 学年、第 2 学年と 2 年間しか選手となる資格はないので、順調に進学しても第 3 学年には資格を失う。この場合、第 2 学年の秋季大会並びに翌年の選抜高等学校野球大会まで参加資格があるが、通常参加できる大会数を越えて参加できない。ただし、日本の高等学校からの再入学で前在籍校に野球部がない場合は例外とする。（すべての在籍期間中で、春季大会と全国高等学校野球選手権大会は 3 回まで、秋季大会と選抜高等学校野球大会は 2 回まで）
- 第 7 項 中学卒業後、1 ヶ年以上高等学校に入学しなかったものは、当該都道府県高等学校野球連盟の承認を得れば参加資格がある。ただし、当該都道府県高等学校野球連盟は、直ちにその旨を本連盟に報告しなければならない。

(3) 選手固有監督選手情報の確認

項目名	必須/任意	入力タイプ	入力条件	入力条件	ヘルプ
学年	必須	汎用プルダウン	1、2、3	-	学年数字のみ半角で記入。
背番号	必須	汎用プルダウン	1～16	-	硬式：1～18 軟式：1～16
位置	必須	汎用プルダウン	投手、捕手、一塁手、二塁手、三塁手、遊撃手、左翼手、中堅手、右翼主、控	-	-
身長	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	整数を記入（小数点以下は四捨五入）を半角で記入。
体重	必須	テキスト	半角英数のみ	最大文字数 3	整数を記入（小数点以下は四捨五入）を半角で記入。
投	必須	汎用プルダウン	右、左	-	「右」、「左」のいずれかを記入。
打	必須	汎用プルダウン	右、左、右・左	-	「右」、「左」のいずれかを記入。スイッチヒッターの場合は「右・左」と記入。
備考	必須	汎用プルダウン	主将、-	-	主将は備考欄に「主将」と入力すること。ただし、主将でない場合は「使用しない」にチェックを入れること。 ・備考：主将には「主将」が記載される。記載事項がない場合には「-」が記載される。

4 種別（種目）参加人員及び参加都道府県数

種別	責任教師	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
硬式	1	1	18	8	160	304
軟式	1	1	16	8	144	

- ・ 責任教師は、監督としてカウントする。

2-3 「競技参加申込書」以外の提出個票等一覧表

※ この一覧表は各競技実施要項の「参加申込方法」に記載があったもの。「予選方法」等に記載のある、公式記録・大会報告等をブロック大会主管者（団体）から中央競技団体に提出するものは除く。

競技名	個票等	統一様式 ※注1	提出先
陸上競技	全参加人数分の「参加資格確認書」 予選会に出場したことが確認できるリザルト（提出は該当ページのみで可） 総括申込書、参加申込種目数内訳書		青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局 【2026年8月25日（火）17:00必着】 ○ 参加申込システム添付書類
水泳	（競泳） 競泳リレー出場・無条件参加枠出場選手確認用紙	○	参加申込システム添付書類
バレーボール	チーム加入選手一覧 監督の資格を証明する登録証または認定が確認できる書類の写し 予選会免除選手申請書（原本）（対象選手がいる場合）		（公財）日本バレーボール協会
	チーム加入選手一覧 ふるさと選手制度活用の場合、ふるさと登録による出場選手一覧 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写し 予選会免除選手申請書の写し（対象選手がいる場合）		【6人制種目】 （成年男子）（少年男子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局 （成年女子）（少年女子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実行委員会事務局 【2026年9月3日（木）17:00まで】
	MRS登録（PDF登録証）の写し 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写し 予選会免除選手申請書の写し（対象選手がいる場合）		【ビーチバレーボール種目】 （少年男子・少年女子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会事務局 【2026年8月13日（木）17:00まで】
体操	大会成績一覧表及び本大会出場都道府県名 【ブロック大会を主催した責任者が提出】		（公財）日本体操協会 【2026年8月8日（土）まで】
バスケットボール	予選会成績表（各種別2通） 【各ブロック大会を主管する都道府県バスケットボール協会が提出】 （記載事項については、バスケットボール競技実施要項を参照）		（公財）日本バスケットボール協会 【各予選会終了後5日以内】 （成年男子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ八戸市実行委員会 （成年女子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会事務局 （少年男子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ十和田市実行委員会事務局 （少年女子） 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢市実行委員会事務局 【各予選会終了後5日以内】
レスリング	保護者・指導者同意書及び医師の診断書の原本		（公財）日本レスリング協会スポーツ医科学委員会 【2026年6月26日（金）又は各都道府県予選の2週間前必着】
	大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票		（公財）日本レスリング協会スポーツ医科学委員会 【2026年10月29日（木）】
セーリング	参加資格証明書（所定のファイルに添付）	○	（公財）日本セーリング連盟 【2026年8月6日（木）まで】
馬術	馬の検査・注射・薬浴・投薬証明手帳の写し 日本馬術連盟乗馬登録証（表裏）の写し 入・退厩（変更）申込書、予防接種確認票 種目別参加申込書、参加馬名簿、人馬の交代届		【2026年9月3日（木）17:00必着】 ※提出方法については別途指示を確認すること ○ 参加申込システム添付書類

注1：「統一様式」→ 参加申込システム「公開ファイル一覧」に掲載されている様式。

3 参加資格資料 編

3-1 第80回国民スポーツ大会実施要項総則(一部抜粋)

3-2 参加資格資料リンク集



3-1 第80回国民スポーツ大会実施要項 総則（一部抜粋）

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第80回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第78回又は第79回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第78回又は第79回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

[注] a及びbは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 令和6年能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

- a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者
 - b 結婚又は離婚に係る者
 - c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）
- 〔注〕 aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。
- d JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）
 - e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
 - f 令和6年能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督並びに本部役員帯同のスポーツドクター及びアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

- (ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
- (イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。
- (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

〔注〕 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2026年4月30日以前から本大会終了時（2026年10月20日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

〔成年種別〕

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

〔少年種別〕

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2008年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2008年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2026年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2011年4月2日から2012年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

別記1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

- (1) 居住地を示す現住所
- (2) 勤務地
- (3) ふるさと

2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOCエリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。

- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者及び『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。

なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。

 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、又は同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－2)－②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024年・パリ）に参加した者。
- (2) 2026年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として

認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位 10 位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ア) 2026 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2026 年 10 月 20 日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

(イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ア) 2026 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2026 年 10 月 20 日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

(イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③のとおりとする。

別記 5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県 の 6 県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011 年 3 月 11 日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2026 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2026 年 10 月 20 日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第 78 回大会または第 79 回に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011 年 3 月 11 日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。若しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が 2026 年 4 月 30 日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 79 回大会または第 80 回大会に参加した者が、第 81 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

- (3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者。

別記6 「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。若しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2026年4月30日以前から当該大会終了時（2026年10月20日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第78回大会又は第79回大会に、当該特例対象県から参加していても、

国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

- (ア) 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。若しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。
- (イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2026年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第79回大会又は第80回大会に参加した者が、第81回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- <例>
- 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
 - 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合
 - 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校又は高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度(小学校は2028年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者。

3-4 参加資格資料リンク集

【必須】

- ・第80回大会における「トップアスリートの国民スポーツ大会参加の特例措置」対象者について
<https://jspo-entry.japan-sports.or.jp/>

※ 対象者名簿は、国民スポーツ大会参加申込システム内の「お知らせ一覧」で公開しております。

※ 各競技を選択し、印刷をしてください。

※ 受付け者は、参加申込書帳票の競技固有監督選手情報内のトップアスリート特例措置対象者で「使用する」と記載があった場合に、参加申込書と上記リンク先の対象者データと照合をしてください。

【参考】

- ・国民スポーツ大会実施競技及び参加人員
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_07.pdf
 - ・第80回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準の解釈・説明
https://www.japansports.or.jp/Portals/0/data/kokusupo/2026/2026_80th_JG_licence_explanation_new.pdf
 - ・東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置
<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>
 - ・令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置
<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>
 - ・トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_12.pdf
 - ・国民スポーツ大会ふるさと選手制度
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/jg_kitei_08.pdf
 - ・「一家転住等」に伴う特例措置
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_09.pdf
 - ・JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_10.pdf
 - ・国民スポーツ大会予選会免除に関する要領
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/jg_kitei_11.pdf
 - ・監督への公認スポーツ指導者資格義務付けに伴う第80回国民スポーツ大会本大会（青森県）・第81回国民スポーツ大会冬季大会（山梨県、岐阜県、神奈川県、岩手県）における取扱いについて
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokusupo/2026_JSPolicence_required.pdf
 - ・「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/jg_life_work_qualification.pdf
 - ・「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokusupo/2025/2026_80th_JG_prefecture_example.pdf
- *すべて日本スポーツ協会 HP (<https://www.japan-sports.or.jp/>) 内からダウンロードできます。
- *各団体で資料をご一読し、必要に応じてダウンロードしてご活用ください。

4 参考資料・様式 編

4-1 都道府県番号・競技番号一覧

4-2 年齢基準表

4-3 異字体報告

4-4 参加選手・監督交代(変更)届・棄権届(実施要項p359参照)



4-1 都道府県番号・競技番号一覧

【 都道府県番号 】

※着色部分は、全国地方公共団体コードと異なるため要注意

ブロック	番 号	都 道 府 県 名
北海道	1	北 海 道
東 北	2	青 森 県
	3	岩 手 県
	4	宮 城 県
	5	秋 田 県
	6	山 形 県
	7	福 島 県
関 東	8	茨 城 県
	9	栃 木 県
	10	群 馬 県
	11	埼 玉 県
	12	千 葉 県
	13	東 京 都
	14	神 奈 川 県
	15	山 梨 県
北信越	16	新 潟 県
	17	長 野 県
	18	富 山 県
	19	石 川 県
	20	福 井 県
東 海	21	静 岡 県
	22	愛 知 県
	23	三 重 県
	24	岐 阜 県
近 畿	25	滋 賀 県
	26	京 都 府
	27	大 阪 府
	28	兵 庫 県
	29	奈 良 県
	30	和 歌 山 県
中 国	31	鳥 取 県
	32	島 根 県
	33	岡 山 県
	34	広 島 県
	35	山 口 県
四 国	36	香 川 県
	37	徳 島 県
	38	愛 媛 県
	39	高 知 県
九 州	40	福 岡 県
	41	佐 賀 県
	42	長 崎 県
	43	熊 本 県
	44	大 分 県
	45	宮 崎 県
	46	鹿 児 島 県
	47	沖 縄 県

【 競技番号 】

実施要項番号	競 技 名
正式競技	1 陸 上 競 技
	2 水 泳
	3 サ ッ カ ー
	4 テ ニ ス
	5 ロ ー イ ン グ
	6 ホ ッ ケ ー
	7 バ レ ー ボ ー ル
	8 体 操
	9 バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
	10 レ ス リ ン グ
	11 セ ー リ ン グ
	12 ウエイトリフティング
	13 ハ ン ド ボ ー ル
	14 自 転 車
	15 ソ フ ト テ ニ ス
	16 卓 球
	17 軟 式 野 球
	18 相 撲
	19 馬 術
	20 フ ェ ン シ ン グ
	21 柔 道
	22 ソ フ ト ボ ー ル
	23 バ ド ミ ン ト ン
	24 弓 道
	25 ラ イ フ ル 射 撃
	26 剣 道
	27 ラグビーフットボール
	28 スポーツクライミング
	29 カ ヌ ー
	30 ア ー チェ リ ー
	31 空 手 道
	32 銃 剣 道
	33 ク レ ー 射 撃
	34 な ぎ な た
	35 ボ ウ リ ン グ
	36 ゴ ル フ
	37 ト ラ イ ア ス ロ ン
特別競技	特1 高 等 学 校 野 球

4-2 年齢基準表

種別	(4月～12月)		(1月～3月)		年齢 (R8.4.1 現在)	
	4月2日以降生まれ 西暦 (和暦)	～	4月1日以前生まれ 西暦 (和暦)	～		
成年	(以上省略)					
	1965	(昭和 40)	～	1966	(昭和 41)	60
	1966	(昭和 41)	～	1967	(昭和 42)	59
	1967	(昭和 42)	～	1968	(昭和 43)	58
	1968	(昭和 43)	～	1969	(昭和 44)	57
	1969	(昭和 44)	～	1970	(昭和 45)	56
	1970	(昭和 45)	～	1971	(昭和 46)	55
	1971	(昭和 46)	～	1972	(昭和 47)	54
	1972	(昭和 47)	～	1973	(昭和 48)	53
	1973	(昭和 48)	～	1974	(昭和 49)	52
	1974	(昭和 49)	～	1975	(昭和 50)	51
	1975	(昭和 50)	～	1976	(昭和 51)	50
	1976	(昭和 51)	～	1977	(昭和 52)	49
	1977	(昭和 52)	～	1978	(昭和 53)	48
	1978	(昭和 53)	～	1979	(昭和 54)	47
	1979	(昭和 54)	～	1980	(昭和 55)	46
	1980	(昭和 55)	～	1981	(昭和 56)	45
	1981	(昭和 56)	～	1982	(昭和 57)	44
	1982	(昭和 57)	～	1983	(昭和 58)	43
	1983	(昭和 58)	～	1984	(昭和 59)	42
	1984	(昭和 59)	～	1985	(昭和 60)	41
	1985	(昭和 60)	～	1986	(昭和 61)	40
	1986	(昭和 61)	～	1987	(昭和 62)	39
	1987	(昭和 62)	～	1988	(昭和 63)	38
	1988	(昭和 63)	～	1989	(昭和 64) (平成 元)	37
	1989	(昭和 64) (平成 元)	～	1990	(平成 2)	36
	1990	(平成 2)	～	1991	(平成 3)	35
	1991	(平成 3)	～	1992	(平成 4)	34
	1992	(平成 4)	～	1993	(平成 5)	33
	1993	(平成 5)	～	1994	(平成 6)	32
	1994	(平成 6)	～	1995	(平成 7)	31
	1995	(平成 7)	～	1996	(平成 8)	30
	1996	(平成 8)	～	1997	(平成 9)	29
	1997	(平成 9)	～	1998	(平成 10)	28
	1998	(平成 10)	～	1999	(平成 11)	27
	1999	(平成 11)	～	2000	(平成 12)	26
	2000	(平成 12)	～	2001	(平成 13)	25
	2001	(平成 13)	～	2002	(平成 14)	24
	2002	(平成 14)	～	2003	(平成 15)	23
	2003	(平成 15)	～	2004	(平成 16)	22
	2004	(平成 16)	～	2005	(平成 17)	21
	2005	(平成 17)	～	2006	(平成 18)	20
	2006	(平成 18)	～	2007	(平成 19)	19
	2007	(平成 19)	～	2008	(平成 20)	18
少年	2008	(平成 20)	～	2009	(平成 21)	17
	2009	(平成 21)	～	2010	(平成 22)	16
	2010	(平成 22)	～	2011	(平成 23)	15
特例	2011	(平成 23)	～	2012	(平成 24)	14

大 将	大 将	副 将	中 堅	中 堅	次 鋒	先 鋒	先 鋒	剣 道 (成 年 男 子)	剣 道 (成 年 女 子)
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------------------------------	------------------------------

- ※1 【その他の中学3年生出場可能競技】
☐ 水 泳(飛込) ☐ 水 泳(AS) ☐ テニス
☐ 体 操(競技) ☐ 体 操(新体操)
☐ レスリング(2011.4.2～2011.12.31)
☐ セーリング ☐ ソフトテニス ☐ 卓 球
☐ 馬 術 ☐ フェンシング ☐ バドミントン
☐ ライフル射撃(BR・BP) ☐ スポーツクライミング
☐ カヌーSP ☐ アーチェリー ☐ ボウリング
☐ ゴルフ(少年男子)
- ※2 【水泳】(OWS)、【体操】(トランポリン)
 中学3年生を含む2012年4月1日以前生まれ
- ※3 【サッカー】(少年男子・少年女子)、【バスケットボール】(少年種別)
 2010年1月1日～2012年4月1日生まれ
- ※4 【サッカー】(成年女子)、【バスケットボール】(成年種別)
 高校2年(早生まれを除く)及び高校3年生を含む2009年12月31日以前生まれ
- ※5 【水泳(水球)】、【ゴルフ】(女子)
 中学3年生を含む2012年4月1日以前生まれ
- ※6 【カヌー】(成年女子カナディアンシングル)及び(SLWW・成年男子成年女子)
 中学3年生を含む2012年4月1日以前生まれ
- ※7 【レスリング】、【ウェイトリフティング】、【ラグビー】
 高校1年生を含む2011年4月1日以前生まれ(女子)
- ※8 【自転車】(男子B・女子)
 2008年1月1日～2009年12月31日生まれ(男子B)
 2009年12月31日以前生まれ(女子)
- ※9 【高等学校野球】
 超過特例あり
- (その他) 軟式野球
 ※特例として、2008年4月2日以降に生まれた者も可。ただし、生徒は不可。

少年	少年A	少年B	少年A	少年B	男子・女子	少年	成年	女子	成年男子・成年女子	女子	男子B	少年
----	-----	-----	-----	-----	-------	----	----	----	-----------	----	-----	----

- ※1 陸上
- ※2 水泳(競泳)
- ※3
- ※4
- ※5
- ※6
- ※7
- ※8
- ※9

4-3 異字体報告

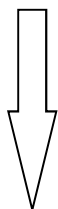
(1) 異字体について

異字体報告とは、参加申込システムで漢字入力できない場合のみ（カタカナとなる場合）、都道府県スポーツ協会が、県実行委員会に異字体報告書の提出が必要となる際の報告のことである。なお、参加申込システム上で漢字に変換できるものは異字体としない。

※ 参加申込システム上で漢字入力できるにも関わらず、システム上で異字体のチェックが入っていたり、異字体報告書を提出されたりするケースがあるため、注意すること。

(2) 異字体報告書の流れ

都道府県スポーツ協会



- ① 参加申込システムの氏名記入欄左の異字体欄を「有」する。
- ② 【異字体報告書】を作成し、参加申込システムに添付する。

受理者（中央競技団体・県・会場地）

参加申込システムから【参加申込確認票】、【異字体報告書】を出力し、ファイルに綴る。

⇒ 各種業務に反映する

・プログラム作成 ・AD作成 ・賞状作成 ・抽選会資料 等

第80回国民スポーツ大会参加申込選手異字体報告

陸上 競技

団体名 ○○○協会

記載責任者名 青森 太郎

異字体報告者数

1名

番号	種別	種目	No.	訂正前	姓カナ 姓漢字	↓	名カナ 名漢字
				訂正後	姓漢字	↓	名漢字
1				訂正前	カク田	↓	大介
				訂正後	角田	↓	同上
2				訂正前		↓	
				訂正後		↓	
3				訂正前		↓	
				訂正後		↓	

※氏名に異字体を含む参加者については、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体報告様式」チェック欄にチェックを入れていただき、本様式をPDFにて添付してください。

第 80 回国民スポーツ大会（青森県）

※「交代(変更)届」または
「棄権届」のいずれかを○で囲むこと

参加選手・監督【交代(変更)届・棄権届】

※手続きにあたっては、次ページの留意事項を参照すること

1 参加申込者

競技名		種別		種目*注) (階級)	
参加申込者名					

*注)階級制の競技においては種目欄に階級も記入

2 交代(変更)・棄権の理由(該当する番号に○をつけ、症状や具体的な内容をチェック又は記述)

1. 体調不良のため(症状: _____)
2. 怪我のため
3. その他(具体的内容: _____)

3 交代(変更)者 ※棄権の場合は記入不要

フリガナ			生年月日	(西暦)	
氏 名				年 月 日生(歳)	
連絡先 (TEL) ※ 1			連絡先 (メール) ※ 1		
所属区分※ 2		所属の所在地※ 3			
プログラム掲載用所属					
第 78 回 大会 参加都道府県名		第 79 回 大会 参加都道府県名		例外適用 ※ 4	
中央競技団体 登録の有無	有 ・ 無	有の場合 番 号 等			
その他の必要事項 (身長、体重、記録、段位等)					
JSP0 公認スポーツ指導者資格 ※監督交代の場合記入	資 格 名 MyJSP0 No.		有効 期限	年 月	

監督については、大会開催年の4月1日以前から本大会終了時(10月20日)まで日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき当該競技団体が定める公認資格を保有している者とする。

※1 交代(変更)者が監督の場合は、連絡先を記入。

※2 第80回大会(都道府県予選会、ブロック大会)所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別 (ア. 居住地を示す現住所 イ. 勤務地 ウ. ふるさと)

少年種別 { ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ウ. 勤務地
エ. 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地 }

※3 所在地は、市区町名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※4 今回(第80回大会)と第79回大会(不出場の場合は第78回大会)の参加都道府県が異なる場合のみ記入。

{ 1. 新卒業者 2. 結婚または離婚 3. ふるさと(成年) 4. 一家転住(少年)
5. JOC エリートアカデミー(少年) 6. 東日本大震災に係る特例措置 7. 能登半島地震に係る特例措置 }

次ページに記載の「4 個人情報取り扱い」について、本届出書に記載された内容を本人に説明のうえ、記載された個人情報(体調不良の症状、怪我の内容、診断書等の要配慮個人情報を含む)を同項に定める目的及び範囲で取得・利用することについて、本人(未成年の場合は保護者)から事前に同意を得ていることを確認し提出します。

令和 年 月 日

ア 当該中央競技団体会長 殿
イ 開催県実行委員会会長 殿
ウ 当該会場地実行委員会会長 殿

スポーツ協会

会長(代表者)

協会・連盟

会長(代表者)

第 80 回国民スポーツ大会

参加選手・監督の交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項

1 交代（変更）手続

特別な事情で選手・監督を交代（変更）する場合には次の交代（変更）手続を行うこと。ただし、交代（変更）を認めるか否かについては、当該中央競技団体の判断による。

- (1) 実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代（変更）する選手・監督の参加資格を確認した上で、交代（変更）届に必要な事項を記入し、各競技が定める提出期限までに、各競技が定める提出先宛て提出すること。
- (2) 添付書類（診断書等）については、各競技の定めにより提出すること。
- (3) その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

2 棄権手続

参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、実施要項総則に基づき、次の棄権手続をとること。

- (1) 当該選手または監督は、所属都道府県の連絡責任者へ連絡すること。連絡を受けた都道府県連絡責任者は、棄権届に必要な事項を記入し、当該競技会責任者※1宛てに提出すること（開催県実行委員会、会場地実行委員会等には提出不要）。なお、原本は提出後必ず保管し、下記3に従い、大会終了後2週間以内に、公益財団法人日本スポーツ協会へ提出すること。
- (2) 中央競技団体への提出にあたり、診断書等の添付は不要。
- (3) その他、中央競技団体により別に定める事項がある場合にはそれに従うこと。

3 大会終了後の手続

大会終了後、都道府県スポーツ協会並びに中央競技団体は次の手続を行うこと。

- (1) 都道府県スポーツ協会は、大会終了後通知される公益財団法人日本スポーツ協会の案内に従い、交代（変更）手続後の参加申込み情報の修正を行うこと。ただし、棄権手続の場合、参加申込み情報の修正は不要。
- (2) 大会終了後2週間以内に、下記を公益財団法人日本スポーツ協会に提出すること。
ア 中央競技団体は、交代（変更）届（写し）及び棄権届（写し）
イ 都道府県スポーツ協会は、棄権届（原本）及び棄権届提出一覧

※ 競技会責任者及び指定連絡先は、公益財団法人日本スポーツ協会が大会開催前に各中央競技団体に対し照会を行い、取りまとめの上、都道府県スポーツ協会に通知する。

4 個人情報の取り扱い

本届出書により取得する個人情報は、第 80 回国民スポーツ大会における参加資格確認、選手・監督の交代（変更）及び棄権手続、大会運営・記録管理・関係団体への必要な連絡を目的に使用します。

取得した個人情報は、公益財団法人日本スポーツ協会、当該中央競技団体、開催県実行委員会、会場地実行委員会等において、上記目的の範囲で共同利用します。

また、体調不良の症状、怪我の内容、診断書等の要配慮個人情報については、交代・棄権の適否判断及び大会運営に必要な範囲に限り取り扱います。

なお、法令に基づく場合を除き、本人の同意なく上記以外の目的で利用または第三者に提供することはありません。

競技会場地マップ

Venue Map

県内全40市町村と県外3市町において、国スポ・障スポ合わせて104競技を開催！

国スポ

正式競技(37)

特別競技(1)

公開競技(7)

デモンストレーション
スポーツ(39)

冬季正式競技(3)
(R8.1月~2月)

障スポ

正式競技(14)

オープン競技(3)

(身)身体障がい者が出場できる競技 (知)知的障がい者が出場できる競技
(精)精神障がい者が出場できる競技

東青地域

青森市

- 国スポ総合開閉会式
- 障スポ開閉会式
- 陸上競技
- 水泳(競泳)
- 水泳(水球)
- 水泳(アーティスティックスイミング)
- 水泳(オープンウォータースイミング)
- テニス
- バレーボール(6人制)
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 軟式野球
- ライフル射撃(25m)
- ラグビーフットボール(15人制)
- スポーツクライミング(リード・ボルダー)
- アーチェリー
- ゴルフ
- トライアスロン
- ウォークビンゴ
- カーリング
- ソフトバレーボール
- ターゲット・バードゴルフ
- ドッジボール
- 年齢別ソフトテニス
- 年齢別テニス
- ふれあいボウリング
- ユニバーサルホッケー
- ラージボール卓球
- ダンススポーツ
- 陸上競技(身・知)
- 水泳(身・知)
- アーチェリー(身)
- 卓球(身・知・精)

サウンドテーブルテニス(身)を含む。

平内町

- ゴルフ
- 綱引

今別町

- 年齢別
バドミントン

蓬田村

- モルック

外ヶ浜町

- ベタンク

下北地域

むつ市

- ローイング
- バスケットボール
- セーリング
- フェンシング
- フライングディスク
- バスケットボール(知)

大間町

- ウォーキング
- ノルディック
ウォーキング

東通村

- ソフトバレーボール
- ふれあいソフトボール

上北地域

十和田市

- サッカー
- バスケットボール
- 相撲
- ゲートボール
- バウンドテニス
- バークゴルフ
- Let's Enjoy バウンドテニス
- バレーボール(身)

三沢市

- ホッケー
- バスケットボール
- 軟式野球
- ソフトボール
- 銃剣道
- 武術太極拳
- いきいき太極拳
- スケート(ショートトラック)
- アイスホッケー
- ボウリング(知)
- 車いすバスケットボール(身)
- デフボウリング(身)

野辺地町

- ハンドボール

七戸町

- 剣道
- ブラインド
テニス(身)

六戸町

- 軟式野球

横浜町

- マラソン

東北町

- ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ソフトボール(知)

六ヶ所村

- ホッケー
- 軟式野球

おいらせ町

- 軟式野球
- スポーツチャンバラ
- ファイン・ボール
- ブラインドベースボール(身)
- ファイン・ボール(身)

西北地域

五所川原市

- バレーボール(6人制)
- バレーボール(精)

つがる市

- バレーボール(6人制)
- 柔道
- バレーボール(知)

鰯ヶ沢町

- マスターズ
スイミング

深浦町

- ノルディック
ウォーキング

板柳町

- ふれあいゲートボール
- ウォーキング

鶴田町

- マラソン&
ウォーキング

中泊町

- ビーチ
サッカー

中南地域

弘前市

- 体操(競技)
- 体操(新体操)
- 体操(トランポリン)
- ソフトボール
- 弓道(近的・遠的)
- ライフル射撃(50m、10m、BR・BP)
- 空手道

黒石市

- バドミントン

西目屋村

- カヌー
(スプリント)
- カヌー
(スラローム・ワイルドウォーター)

大鰐町

- パラグライディング
- オリエンテーリング
- スキー(ジャイアントスラローム)
- スキー(クロスカンントリー)

- クレー射撃(トラップ・スキート)
- 高等学校野球(硬式・軟式)
- マスターズ陸上競技
- ビリヤード
- フライングディスク(身・知)
- ポッチャ(身)

平川市

- ウェイトリフティング
- グラウンド・ゴルフ
- エアロビック
- インディアカ

藤崎町

- なぎなた
- パワーリフティング
- スポーツウエルネス救済

田舎館村

- ユニカール

三八地域

八戸市

- サッカー
- バスケットボール
- レスリング
- 自転車(トラックレース)
- ソフトボール
- ラグビーフットボール(7人制)
- ボウリング
- 空道
- スケート(スピード)
- スケート(フィギュア)
- アイスホッケー
- サッカー(知)
- フットソフトボール(知)

三戸町

- バークゴルフ

五戸町

- サッカー

田子町

- マラソン

南部町

- サッカー

階上町

- 自転車
(ロードレース)
- フロアボール

新郷村

- エンジョイ!
グラウンド・
ゴルフ

県外

宮城県利府町

- 水泳(飛込)

山梨県北杜市

- 馬術

秋田県鹿角市

- スキー(スペシャルジャンプ)
- スキー(コンパインド)